

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特許公報(B2)

(11) 特許番号

特許第6916733号
(P6916733)

(45) 発行日 令和3年8月11日(2021.8.11)

(24) 登録日 令和3年7月20日(2021.7.20)

(51) Int.Cl.

A61J 7/04 (2006.01)
B65D 75/36 (2006.01)

F 1

A 6 1 J 7/04
B 6 5 D 75/36

A

請求項の数 9 (全 38 頁)

(21) 出願番号 特願2017-509741 (P2017-509741)
 (86) (22) 出願日 平成27年8月18日 (2015.8.18)
 (65) 公表番号 特表2017-527362 (P2017-527362A)
 (43) 公表日 平成29年9月21日 (2017.9.21)
 (86) 國際出願番号 PCT/US2015/045644
 (87) 國際公開番号 WO2016/028747
 (87) 國際公開日 平成28年2月25日 (2016.2.25)
 審査請求日 平成30年8月16日 (2018.8.16)
 (31) 優先権主張番号 62/039, 144
 (32) 優先日 平成26年8月19日 (2014.8.19)
 (33) 優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
 (31) 優先権主張番号 62/039, 152
 (32) 優先日 平成26年8月19日 (2014.8.19)
 (33) 優先権主張国・地域又は機関
米国(US)

(73) 特許権者 515091669
マイラン・インコーポレイテッド
M Y L A N I N C.
アメリカ合衆国、1 5 3 1 7 ペンシルバニア州、キャノンズバーグ、マイラン・ブルバード、1 0 0 0
(74) 代理人 110001195
特許業務法人深見特許事務所
(72) 発明者 ターヒューン、ジョアンナ
アメリカ合衆国、1 5 2 3 5 ペンシルバニア州、ピッツバーグ、オリオン・ドライブ、1 1 2 5

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】投薬パッケージングおよび服用計画システム

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

薬剤分配容器であって、

間にキャビティを規定する底部セクションおよびカバーと、

前記キャビティにおいて配置可能な少なくとも1つの部材とを備え、前記少なくとも1つの部材は少なくとも1つの投薬の少なくとも1つの服用物の配置のために構成された少なくとも1つの服用物レセプタクルを規定し、前記少なくとも1つの部材は、前記少なくとも1つの投薬を含む投薬計画に關係する印を含み、

前記底部セクションおよび前記カバーは、投薬アクセス可能な構成と不正開封防止構成との間で可動であり、

前記カバーは、0度から360度の角度範囲で前記キャビティに対して回転可能であり

前記薬剤分配容器は、前記底部セクションおよび前記カバーを前記不正開封防止構成で固定するためのロックをさらに備え、

前記ロックは、前記投薬アクセス可能な構成と前記不正開封防止構成との間で可動なスライドを含む、薬剤分配容器。

【請求項 2】

前記ロックは、前記底部セクションで配置された開口部と、前記カバー上に配置されたタブとを含み、前記タブは、前記開口部と係合するように構成され、若しくは、前記タブは、前記開口部と係合するように弾性的に付勢され、または、

10

20

前記ロックは、前記不正開封防止構成に移動されるとき可聴インジケータを含む、請求項1に記載の薬剤分配容器。

【請求項3】

前記底部セクションおよび／または前記カバーに配置され、前記投薬アクセス可能な構成と前記不正開封防止構成との間で前記底部セクションおよび前記カバーを移動させるための情報を提供する印をさらに備える、請求項1に記載の薬剤分配容器。

【請求項4】

前記底部セクションおよび前記カバーは背部に接続されている、請求項1に記載の薬剤分配容器。

【請求項5】

10

前記背部は、前記少なくとも1つの部材を接続するように構成されたバインダーリングを含む、請求項4に記載の薬剤分配容器。

【請求項6】

前記少なくとも1つの部材は、1つ以上の投薬を含む単位服用物ページを含む、請求項1に記載の薬剤分配容器。

【請求項7】

服用計画において投与されている投薬について患者を教育するための情報の印刷物を前記キャビティ内にさらに備える、請求項1に記載の薬剤分配容器。

【請求項8】

20

複数の請求項1～請求項7のいずれか1項に記載の薬剤分配容器の配置のために構成されたレセプタクルを備える、薬剤分配システム。

【請求項9】

前記レセプタクルは整理部を含み、または

前記レセプタクルは、複数の前記薬剤分配容器を配置するように構成された複数の区画を含み、または

前記レセプタクルはハンドルを含む、請求項8に記載の薬剤分配システム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

関連出願との相互参照

30

本出願は、2014年8月19日に出願された米国仮特許出願第62/039,144号、2014年8月19日に出願された米国仮特許出願第62/039,152号および2014年8月19日に出願された米国仮特許出願第62/039,201号の利益を主張し、これらの出願の各自の内容は、参照によりそれらのそれぞれの全体が本明細書に組み込まれる。

【背景技術】

【0002】

技術分野

本開示は、概して、薬剤パッケージングに関し、より詳細には、投薬計画および／または不正開封防止性を提供する分配装置およびシステム、ならびに病状の治療方法に関する。

40

【0003】

背景

小売顧客および／または患者は、病気を治療するために使用され得る食事療法、運動および／または処方箋および／または非処方投薬服用計画を含み得る医学療法に関わり得る。いくつかのケースでは、入院患者は退院し、1人または複数の医師が医学療法に従うよう指示することが多い。

【0004】

そのような投薬服用計画は、1つ以上の投薬を含み得る計画にわたって投与される1つまたは複数の投薬を含み得る。投薬服用計画は、同時に、異なる時間に、および／または

50

曜日もしくは時間に応じて投薬の投与を必要とする可能性がある。そのような投薬計画は、ユーザが栄養面、治療面および／または疾病面での治療のために取り得る既存の投薬計画に加えて投与することができる。

【0005】

しかしながら、このような投薬計画は、患者の服用遵守が不良であることが多い。実際、多くの患者が投薬計画に従わない。いくつかのケースでは、生活様式に関連する投薬も、ユーザの低い服用遵守に悩まされる可能性がある。非服用遵守に寄与する要因には、投薬計画の複雑さ、処方箋記入における患者のミス、誤った注文および／または処方、費用、有害な副作用、患者の抵抗、動機の欠如、既存の投薬との不調和、および／または患者の生理的な問題があり得る。

10

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0006】

投薬計画の様々な投薬は、単回服用および／または複数回服用プリスター・パッケージングのような投薬容器から、不正開封防止性を有するかまたは有しない状態でユーザに分配投薬することができる。複数回服用プリスター・パッケージングは、日、たとえば、月曜日、火曜日など、および／または時間を含む計画に従って、単一の投薬を分配することができる。本開示は、これらの先行技術に対する改良を記載する。

【課題を解決するための手段】

【0007】

20

概要

一実施形態では、薬剤分配容器は、間にキャビティを規定する第1の壁と第2の壁とを含む。少なくとも1つの部材が壁の少なくとも1つに接続され、キャビティ内において配置可能である。少なくとも1つの部材は、少なくとも1つの投薬の少なくとも1つの服用物の配置のために構成された少なくとも1つの服用物レセプタクルを規定する。少なくとも1つの部材は、少なくとも1つの投薬を含む投薬計画に関する印を含む。壁は、投薬アクセス可能な構成と不正開封防止構成との間で可動である。システムおよび使用方法が開示される。

【0008】

図面の簡単な説明

30

本開示は、以下の図面を伴う特定の説明からより容易に明らかになるであろう。

【図面の簡単な説明】

【0009】

【図1】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。

【図2】図1に示す構成要素の斜視図である。

【図3】図1に示す構成要素の斜視図である。

【図4】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。

【図5】図4に示すシステムの構成要素の斜視図である。

【図6】図4に示すシステムの構成要素の平面図である。

40

【図7】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の平面図である。

【図8】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の平面図である。

【図9】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。

【図10】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。

【図11】図10に示す構成要素の斜視図である。

【図12】図10に示す構成要素の斜視図である。

【図13】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。

【図14】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。

【図15】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。

【図16】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。

【図17】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。

50

- 【図18】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図19】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図20】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図21】図14に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図22】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図23】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図24】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図25】図23に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図26】図23に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図27】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。 10
- 【図28】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図29】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図30】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図31】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図32】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図33】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図34】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図35】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図36】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。 20
- 【図37】図36に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図38】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図39】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図40】図39に示された構成要素の側面図である。
- 【図41】図39に示された構成要素の側面図である。
- 【図42】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。 30
- 【図43】図42に示すシステムの構成要素の側面図である。
- 【図44】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図45】図44に示すシステムの構成要素の側面図である。
- 【図46】図44に示すシステムの構成要素の側面図である。
- 【図47】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図48】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図49】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。
- 【図50】本開示の原理によるシステムの一実施形態の構成要素の斜視図である。 40
- 【図51】図50に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【図52】図50に示すシステムの構成要素の斜視図である。
- 【発明を実施するための形態】
- 【0010】
- 詳細な説明
- 開示された薬剤分配システムおよび関連する使用方法の例示的な実施形態は、様々な疾病、病気および/または疾患の治療のための分配装置の観点から、より詳細には、投薬計画および/または不正開封防止性を提供する薬剤分配装置およびシステムならびに病状の治療方法を提供する。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、1つ以上の疾患、病気および/または疾患の治療のために、患者への投薬パッケージングの分配方法とともに使用される。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、患者がたとえば短期間の退院および/または長期の退院など、医療施設から退院するような方法で使用される。
- 【0011】
- 一実施形態では、薬剤分配システムは、患者が、たとえば、心筋梗塞など1つ以上の疾病、病気および/または疾患の後に病院などの医療施設から退院し、1つまたは複数の投薬を処方され得るような方法で使用される。いくつかの実施形態では、患者は、たとえば、抗血小板薬、アスピリン、ベータ遮断薬、ACE阻害薬、ARBスタチン、ニトログリ
- 50

セリン、ドキュセートおよび／または抗うつ剤などの投薬を指示および／または処方され得る。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、患者がそのような計画を遵守しないこと、および／または処方もしくは指示された薬を服用しないことを回避するために使用される。いくつかの実施形態では、服薬遵守の失敗には、患者が処方を補充しないこと、処方された投薬の服用を忘れること、不完全な服用量および／または誤った時間に投薬を服用することが含まれる。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、長期服用のための方法、たとえば、30日のスクリプトまたは90～100日の通販レフィルと共に使用される。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、服用遵守を容易にする方法と共に使用される。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、服用遵守を表示および／または証明する方法とともに使用される。たとえば、医療従事者の予約で往診する患者は、たとえば服用遵守パックなどの本システムを提供し、服用遵守パックの医療従事者による使用を表示および／または示すが、これには、本明細書に記載の通り、服用遵守を証明すべく1つまたは複数のプリスター・パックの断裂が含まれ得る。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、たとえば、肺炎、心不全、疼痛、感染症などの1つ以上の疾病、病気および／または疾患の治療のために、患者への投薬パッケージングの分配方法と共に使用され、それは、HIV／エイズの治療のための抗レトロウイルス（ARV）、高脂血症（高コレステロール）、高血圧症（高血圧）、糖尿病に関連するメタボリックシンдро́м／インスリン不耐性、心理的疾患、および／または移植／拒絶反応抑制剤の投与を含み得る。

【0012】

いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、病状の治療のための投薬の保管、輸送および放出のための薬剤分配システムならびに使用方法を含む。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、たとえば、高血圧、脂質異常症（高コレステロール）、糖尿病、メタボリックシンдро́м、心不全、肺炎、心臓欠陥、関節炎、疼痛が進行中の治療計画の一部である病気などのような病気を治療するためのものを含む投薬、および／または生活様式関連投薬、たとえば避妊薬、ホルモン補充薬および栄養補給剤、たとえばビタミンA、D、およびEをカルシウム補給剤と共に有する栄養補助食品などの、保管、輸送および放出のための薬剤分配システムならびに使用方法を含む。いくつかの実施形態では、本方法は、心筋梗塞後の心臓病の治療を含む。一実施形態では、本開示の薬剤分配システムおよび方法は、計画の一部として複数の丸薬、服用物またはスケジュールの投与を必要とする病状の人を助けるために使用される。一実施形態では、本開示の薬剤分配システムおよび方法は、大人が容易にアクセスできる一方で、たとえば幼児に対する防止などの不正開封防止性を提供する薬剤分配装置を含む。

【0013】

一実施形態では、投薬容器は、プリスター・カード上に複数の投薬を含むことができる。一実施形態では、薬剤分配システムは、たとえば2週間のような期間の間、投薬のための複雑な服用計画を提供する。いくつかの実施形態では、1つ以上のプリスター・カードが、製造業者から、本明細書に記載されているように、投薬を予め充填されて提供される。いくつかの実施形態では、医療従事者、たとえば薬剤師は、医師の処方に基づいて予め充填されたプリスター・カードの1つまたは複数を決定して選択し、投薬容器を作成する。いくつかの実施形態では、製造業者は、医師の処方に従って、選択されたプリスター・カードおよび予め充填された投薬がパックされた投薬容器を提供する。いくつかの実施形態では、投薬の複雑な服用計画は、患者の病院からの退院後の最初の外来患者としての通院まで続く期間にわたって提供される。一実施形態では、1つ以上の投薬が薬剤分配システムに含まれる。一実施形態では、医療処置に続いて患者に処方される投薬が、薬剤分配システムに含まれる。一実施形態では、患者によって以前に服用されていた投薬が薬剤分配システムに含まれる。

【0014】

一実施形態では、投薬容器は、たとえば、第1週および第2週などの2つの小さな整理部を含む。一実施形態では、各整理部は、1週間の治療を含む3つの部分からなる薬物力

10

20

30

40

50

ードを含む。一実施形態では、整理部は、たとえば、プッシュアンドスライド構成で構成された整理部の外側にある2つの白色プラスチック片のような幼児用の防止ロックを含む。

【0015】

一実施形態では、投薬容器は、パンチカードを充填された単純な幼児防止用の非折り畳み可能なボックスを含む。一実施形態では、投薬容器は、薬剤師のプリスターの挿入片および封止カードを含む。一実施形態では、投薬容器は、週および/または日ごとに薬を編成する。一実施形態では、投薬容器は、より単純なユーザインターフェースを含む。一実施形態では、投薬容器は、薬の服用遵守を容易に追跡するシステムを含む。一実施形態では、投薬容器は、コストを低減するために最小限の材料で製造される。一実施形態では、投薬容器は、様々な教育用材料および/またはプリスターカードを含むように構成されている。

10

【0016】

一実施形態では、薬剤分配システムは、たとえば2週間のような期間の間、投薬のための複雑な服用計画を提供する。いくつかの実施形態では、投薬の複雑な服用計画は、患者の病院からの退院後の最初の外来患者としての通院まで続く期間にわたって提供される。一実施形態では、1つ以上の投薬が薬剤分配システムに含まれる。一実施形態では、医療処置に続いて患者に処方される投薬が、薬剤分配システムに含まれる。一実施形態では、患者によって以前に服用されていた投薬が薬剤分配システムに含まれる。

【0017】

20

いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、1つ以上の投薬を含む投薬パッケージングを含む。いくつかの実施形態では、投薬パッケージングは、たとえば、印を含む単位服用物ページなどの部材を含む。いくつかの実施形態では、印は、処方されたおよび/または処方されていない計画によって必要とされる投薬および服用量に関する情報を含む。いくつかの実施形態では、印には、投薬の説明を含み、それは薬物の名称および薬物の医学的効果を含んでもよい。一実施形態では、単位服用物ページは、必要に応じて患者に対応するための他の投薬または服用量を表す印を含むことができる。一実施形態では、単位服用物ページは、必要に応じて患者に対応するために他の投薬または服用量を表す印を追加するためのスペースを含むことができる。一実施形態では、印は単位服用物ページにスクリーン印刷される。一実施形態では、印は単位服用物ページに手書きで書かれている。

30

【0018】

いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、部分的にまたは全体的に薬剤師によって充填され、パッケージングされる。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、たとえば、厚紙のような弾性材料を含む。いくつかの実施形態では、薬剤分配システムは、大人によって容易にアクセス可能である一方で、幼児に対して防止性があるパッケージを提供する。いくつかの実施形態では、薬剤分配システム内の投薬にアクセスするための方法が提供される。いくつかの実施形態では、この方法は、大人が実行するのは簡単であるが幼児が実行するのは困難な連続的および/または同時の動作を要求するステップを含む。一実施形態では、投薬パッケージングは、摺動可能なロッキング機構を備える。いくつかの実施形態では、ロッキング機構は、ロックされない位置とロックされた位置との間で可動である。いくつかの実施形態では、ロッキング機構は、ロックされない位置とロックされた位置との間の移動の可聴指示を提供する。

40

【0019】

一実施形態では、薬剤分配システムは、複数の投薬を含む投薬治療計画を含む。一実施形態では、薬剤分配システムは、患者の治療計画における各投薬の体系化を提供する。一実施形態では、計画における各別個の投薬は、薬剤パッケージング容器に収容された別々の単位服用物ページに収納される。一実施形態では、薬剤分配システムは、各単位服用物ページに提供される14日間の治療を含む方法と共に使用される。一実施形態では、投薬パッケージングは、薬剤師によって組み立てられ、充填され、封止される1つ以上の単位服用物ページを含む。一実施形態では、薬剤パッケージング容器は幼児に対して防止性が

50

あり、単位服用物ページは幼児に対して防止性はない。

【0020】

本開示は、本開示の一部を形成する添付図面に関連して行われる実施形態の以下の詳細な説明を参照することによって、より容易に理解され得る。本出願は、本明細書に記載および／または示される特定のデバイス、方法、条件またはパラメータに限定されず、本明細書で使用される用語は、特定の実施形態を例として説明する目的のみのものであり、限定しようとするものではないことが理解される。いくつかの実施形態では、明細書において用いられ、および特許請求の範囲を含むように、単数形「a」、「a n」および「t h e」には複数形が含まれ、特定の数値への言及は、文脈が明らかに他の態様で指示しなければ、少なくともその特定の値を含む。範囲は、本明細書においては、「約」または「およそ」の1つの特定の値から、および／または「約」または「およそ」の別の特定の値までとして表現され得る。そのような範囲が表される場合、別の実施形態は、1つの特定の値から、および／または他の特定の値までを含む。同様に、値が近似値として表現される場合、先行する「約」の使用により、特定の値が別の実施形態を形成することが理解される。また、たとえば、水平、垂直、頂部、上側、下側、底部、左及び右のような全ての空間的参照は、説明目的のみのためであり、本開示の範囲内で変更可能であることも理解される。たとえば、「上側」および「下側」という言及は、相対的であり、他のものとの文脈においてのみ使用され、必ずしも「上位」および「下位」というわけではない。

【0021】

本明細書で使用され、特許請求の範囲を含むように、疾病または病状「を治療する」または「の治療」は、患者（ヒトまたは他の哺乳動物）に1つ以上の投薬を投与することを含み得る。緩和は、疾病もしくは病状の徵候または症状が現れた後だけでなく、それらが現れる前にも起こり得る。したがって、治療することまたは治療には、疾病または望ましくない病状を予防することまたはその予防が含まれる（たとえば、疾病の素因があり得るがまだそれを有すると診断されていない患者において疾病が起こるのを防止する）。さらに、治療することまたは治療は、徵候または症状の完全な緩和を必要とせず、治癒を必要とせず、具体的には、患者に僅かな影響しか及ぼさない処置を含む。治療には、疾病的進行を阻止するなどの疾病的抑制、または疾病的緩和、たとえば疾病的退行を含むことができる。たとえば、治療には、急性または慢性の炎症の軽減、抗血小板効果の誘導、高血圧の低減、およびコレステロールの低下が含まれるが、これらに限定されない。

【0022】

いくつかの実施形態では、生理活性物質は、活性治療物質、代謝産物、ホルモン、ステロイド、ビタミン、脂肪酸、アミノ酸、糖、炭水化物、ポリペプチドまたはミネラルを含む薬剤、投薬または薬物を含む任意の物質を含む。いくつかの実施形態では、生理活性物質は、疾病または病気の治療、予防、診断、治癒または緩和に使用される任意の物質を含む。いくつかの実施形態では、生理活性物質は、解剖学的構造または生理学的機能に影響を与える任意の物質を含む。いくつかの実施形態では、生理活性物質は、動物またはその代謝産物に対する外部の影響のインパクトを変化させる任意の物質を含む。いくつかの実施形態では、複雑な服用計画は、1日の指定された時間に複数の服用量単位の体系的投与を含む。いくつかの実施形態では、服用は身体組織への物質の各個々の放出を含む。

【0023】

以下の議論は、薬剤分配容器を含む薬剤分配システムと、関連する構成要素と、薬剤分配システムを使用する方法との説明を含む。別の実施形態もまた開示される。添付の図面に示されている本開示の例示的な実施形態を詳細に参照する。図1～図8を参照して、薬剤分配システム10の構成要素が示されている。

【0024】

薬剤分配システム10の構成要素は、個々に、またはまとめて、投薬の保管および分配に適した材料から製造することができる。いくつかの実施形態では、このような材料には、金属、セラミック、熱可塑性プラスチックなどの合成ポリマー、半剛性および剛性材料、エラストマー、織物および／またはそれらの複合体が含まれる。薬剤分配システム10

の様々な構成要素は、強度、剛性、弾性、コンプライアンスおよび耐久性などの様々な所望の特性を達成するために、上記の材料を含む材料複合材を有してもよい。薬剤分配システム 10 の構成要素は、個々にまたは集合的に、上述した材料の 2 つ以上の組み合わせのような異成分から成る材料から製造されてもよい。薬剤分配システム 10 の構成要素は、本明細書に記載されるように、モノリシックに形成されてもよく、一体的に接続されてもよく、または締結要素および / または器具を含んでもよい。

【 0 0 2 5 】

薬剤分配システム 10 は、たとえば薬剤分配容器 12 のような薬剤分配装置を含む。薬剤分配容器 12 は、たとえばポケット 14 などのような壁部、およびたとえばカバー 24 などのような壁部を含む。ポケット 14 は、底部セクション 16、前方側壁 18、および対向する側壁 20 を含む。一実施形態では、底部セクション 16 は、長方形の形状を含む。側壁 20 は、側壁 18 が側壁 20 の間に延びるように、底部セクション 16 の対向する側に配置される。

【 0 0 2 6 】

カバー 24 は、頂部セクション 26 と、前側側壁 28 と、対向する側壁 30 とを含む。側壁 30 は、側壁 28 が側壁 30 の間に延びるように、頂部セクション 26 の対向する側に配置される。1 つの実施の形態では、上部セクションは 26 は長方形形状を含む。ポケット 14 は、カバー 24 の内側に適合するように構成されている。いくつかの実施形態では、側壁 28 は側壁 30 と接触し、ここに記載されるように、側壁 28, 30 が側壁 18, 20 に接触するとキャビティを規定する。

【 0 0 2 7 】

いくつかの実施形態では、薬剤分配容器 12 は、たとえば背部 32 のような接続部分を含む。背部 32 は、ポケット 14 とカバー 24 との間に延びて、カバー 24 はポケット 14 に対して回動可能である。カバー 24 は側壁 28 とは反対側の端部で背部 32 に取り付けられ、ポケット 14 は、側壁 18 と反対側の端部で背部 32 に取り付けられている。カバー 24 は、ポケット 14 に対して、たとえば図 3 および図 4 に示すように投薬アクセス可能な構成などのような開いたまたはロックされない構成と、図 1 及び図 2 に示すように不正開封防止構成などのような閉じられたまたはロックされた構成との間で回動可能である。いくつかの実施形態では、図 2 に示すように、薬剤分配容器 12 は、本明細書で説明されるように、ロッキング機構がロッキング面と整列されるように、閉じた、ロックされた、不正開封防止性のない構成で配置可能である。

【 0 0 2 8 】

いくつかの実施形態では、カバー 24 は、ポケット 14 に対して 0 度から 360 度の角度範囲で回転可能である。閉じた構成では、背部 32、側壁 18, 20, 28, 30、およびセクション 16, 26 は、カバー 24 およびポケット 14 が薬剤分配容器 12 の内容物へのアクセスを防止するように、実質的に封じられたキャビティを規定する。いくつかの実施形態では、閉じた構成では、カバー 24 およびポケット 14 は、幼児に対して防止性がある薬剤分配容器を提供する。開いた構成では、ポケット 14 はカバー 24 に対して回転され、薬剤分配容器 12 のキャビティの内容物へのアクセスを容易にするために、薬剤分配容器 12 が表面上に平らに載置される。

【 0 0 2 9 】

いくつかの実施形態では、背部 32 は、本明細書で論じるように、たとえば単位服用物ページ 60 および / または情報インサート 70 と係合するように構成されたバインダーリング 34 などの結合アセンブリを備える。一実施形態では、バインダーリング 34 は、本明細書で論じるように、単位服用物ページ 60 の相補的開口 66 および / または情報インサート 70 の開口 74 に係合するように構成される。いくつかの実施形態では、バインダーリング 34 は、単位服用物ページ 60 および情報インサート 70 の組付およびその後の除去を容易にするための分離可能な半分部分を有するリングを備える。バインダーリング 34 は、バインダーリング 34 の両端に位置決めされたリベット 38 の対で背部 32 と接続される。いくつかの実施形態では、バインダーリング 34 は、クリップ、ネジ、ピン、

10

20

30

40

50

釘、ボルト、スナップ、またはプレススタッドで背部32にリベット止めされ得る。一実施形態では、薬剤分配容器12が閉じた構成に配置されるとき、背部32はバインダーリング34の形状に適合する。

【0030】

薬剤分配容器12は、薬剤分配容器12の構成要素を閉じた構成で配置するために、ポケット14をカバー24に接続するように構成された機構を含む。一実施形態では、側壁18は、1つ以上の開口部40を規定する表面を含む。図2および図3に示すように、側壁18は、円形の2つの離間した開口部40を含む。いくつかの実施形態では、開口部40は、橢円形、長方形、多角形、不規則、先細り、オフセット、千鳥状、均一および不均一であり得る。

10

【0031】

カバー24は、たとえば、側壁18および/または開口部40と係合するように構成されたタブ42などの係合要素を含む。タブ42は、タブ42が側壁28と整列するように、側壁28に沿って延びる。一実施形態では、タブ42は、頂部セクション26に隣接する接続点44を介して側壁28に取り付けられている。いくつかの実施形態では、タブ42は、接続点44から柔軟に延びて、タブ42はここに記載されるように選択された構成に弾性的に付勢される。

【0032】

タブ42はたとえば解放ボタン46などのようなロッキング面を規定する。解放ボタン46は、タブ42の遠位端に近接して配置され、タブ42から横断するように延びる。一実施形態では、解放ボタン46は、開口部40と係合するように円筒形状を有する。いくつかの実施形態では、解放ボタン46は、たとえば、部分円筒形、橢円形、長方形、多角形、不規則、先細り、オフセット、千鳥状、均一および不均一などの代替形状を含むことができる。いくつかの実施形態では、解放ボタン46は、たとえば、角度をつけられた、オフセットされた、および/または千鳥状のような、代替の向きに延びることができる。

20

【0033】

タブ42は、側壁18の内側面と弾性係合するように構成される。薬剤分配容器12が開いた構成と閉じた構成との間で移動すると、タブ42と側壁18との係合により、タブ42が、接続点44を中心として、タブ42が側壁28と整列するような位置と、タブ42が開口部40へと移動し、曲がり、回動し、および/または回転する位置との間で、移動し、曲がり、回動し、および/または回転する。いくつかの実施形態では、タブ42の弾性付勢によって、解放ボタン46を開口部40内にはめ込む。

30

【0034】

閉じた構成から開いた構成に移動するとき、ユーザは、解放ボタン46と係合して、解放ボタン46を開口部40を通して直動させて側壁18との係合から外す。カバー24は、ポケット14の周りで、薬剤分配容器の開いた構成に回転される。いくつかの実施形態では、解放ボタン46は、タブ42の遠位端に近接する面取りされた面(図示せず)を備え、薬剤分配容器12を開いた構成から閉じた構成に閉じるのを容易にする。カバー24が閉じた構成に向かって回転すると、面取りされた面が側壁18に係合して、タブ42を接続点44の周りで移動させ、曲げ、回動させ、および/または回転させる。カバー24は、解放ボタン46が開口部40内に留まるまで、閉じた位置に向かって回転する。

40

【0035】

いくつかの実施形態では、タブ42には、たとえば、ユーザの薬剤分配容器12の使用を補助するための指示などの印が設けられる。指示は、たとえば、二重丸のような図形形式で、またはたとえば「ここを押して下さい」などの文言形式で呈示されてもよい。いくつかの実施形態では、指示を解放ボタン46の表面上に印刷することができる。いくつかの実施形態では、本明細書に記載されているように、スライド50に近接して側壁18に指示を印刷することができる。

【0036】

薬剤分配容器12はたとえばスライド50などのような、ロッキング機構を含む。スラ

50

イド 5 0 は側壁 1 8 とともに配置される。スライド 5 0 は開口部 4 0 間において位置決めされたスロット（図示せず）を介して側壁 1 8 に対して平行移動する。スロットは、側壁 1 8 に沿ったスライド 5 0 の平行移動に対する制限を規定する。スライド 5 0 は、ユーザによる平行移動を容易にするように構成された表面を有するハンドル 5 4 を含む。いくつかの実施形態では、ハンドル 5 4 は、たとえば、粗い、円弧状、波状、メッシュ、多孔質、半多孔質、くぼみおよび／またはテクスチャなど、患者による把持を容易にするために代替表面構成を有することができる。スライド 5 0 は少なくとも 1 つの窓 5 6 を含む。スライド 5 0 は、ロックされた構成とロックされない構成との間の薬剤分配容器 1 2 の配置のために、開口部 4 0 との整列および非整列のために平行移動するように構成された 2 つの離間された窓 5 6 を含む。

10

【 0 0 3 7 】

スライド 5 0 は図 1 に示されるようにロックする位置と図 2 に示されるようにロックされない位置との間において直動可能である。ロックされた位置では、窓 5 6 および開口部 4 0 が非整列で配置され、開口部 4 0 がスライド 5 0 によってカバーされるように、スライド 5 0 が配置される。解放ボタン 4 6 はロックされた位置においてはユーザによってアクセス可能ではない。ロックされていない位置では、スライド 5 0 は、窓 5 6 が開口部 4 0 と整列されて解放ボタン 4 6 にアクセスするように向き付けられる。解放ボタン 4 6 は、ロックされていない位置においてポケット 1 4 からカバー 2 4 を解放するよう係合のためにアクセス可能である。

【 0 0 3 8 】

20

いくつかの実施の形態では、スライド 5 0 はロックされた位置を示すよう、可聴なようにカチッと音が鳴る。いくつかの実施の形態では、スライド 5 0 は薬剤分配容器 1 2 の使用において患者を支援するよう指示を設けられる。いくつかの実施の形態では、指示は図形の形式、たとえばロックを伴う矢印、または「スライドしてロック解除」などの文言などにおいて表示されてもよい。いくつかの実施の形態では、指示はスライド 5 0 上に印刷されてもよい。代替的に、いくつかの実施の形態では、指示はスライド 5 0 に近接して側壁 1 8 上に印刷されてもよい。

【 0 0 3 9 】

図 4 に示されるように、薬剤分配容器 1 2 は、たとえば少なくとも 1 つの投薬の服用物などのような、1 つ以上の投薬を収納および／または含む 1 つ以上の単位服用物ページ 6 0 を含む。投薬の服用物は複数個のレセプタクル 6 2 において包囲され封止される。いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 1 2 は複数個の単位服用物ページ 6 0 を含む。いくつかの実施の形態では、各単位服用物ページ 6 0 は異なる投薬を封じて、患者の服用計画の一部である各投薬が別々の単位服用物ページ 6 0 上で編成されるようにする。いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ 6 0 は、患者の投薬の毎日の服用量が単位服用物ページ 6 0 内に保持されることを示すレセプタクル 6 2 を含む。いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ 6 0 は印 6 4 を含み、それは、1 つ以上のレセプタクル 6 2 に近接した所定の領域で配置され、およびそれから表示され、レセプタクル 6 2 内に封じられた投薬に関する情報を示す。

30

【 0 0 4 0 】

40

いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 1 2 は配置可能な分配装置を含み、それは、ここにおいて記載されるように、服用計画の遵守を増大することによって、動物に治療補助および／または栄養補給を与える。いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 1 2 および／または 1 つ以上の単位服用物ページ 6 0 はプリスター・パックを含み、それは複数個のレセプタクル 6 2 を含む。いくつかの実施の形態では、各レセプタクル 6 2 は服用量単位を収容し、他の服用量単位からその服用量単位を隔離する。いくつかの実施の形態では、各服用量単位内の生理活性物質は他の服用量単位の生理活性物質と接触しない。

【 0 0 4 1 】

いくつかの実施の形態において、薬剤分配容器 1 2 および／または 1 つ以上の単位服用物ページ 6 0 はプリスター・パックを含み、それは、印 6 4 を含む複数個のレセプタクル 6

50

2 および / または領域からなる少なくとも 1 つの列を含む。いくつかの実施の形態では、各領域は少なくとも 1 つのレセプタクル 6 2 を規定する。いくつかの実施の形態では、各レセプタクル 6 2 は、ほんの 1 つの生理活性物質または複数の保存適合可能物質のいずれかを有する 1 つの服用量単位のみを保持するために設計される。いくつかの実施の形態では、各レセプタクル 6 2 は複数個の服用量単位を保持するために設計される。

【 0 0 4 2 】

いくつかの実施の形態では、1 つ以上のレセプタクル 6 2 を含む各所定の領域は独立して取外し可能または破壊可能な封止を有してもよい。いくつかの実施の形態では、各レセプタクル 6 2 は耐湿性であり、独立して封止されている。いくつかの実施の形態では、1 つ以上のレセプタクル 6 2 はプッシュ貫通パックを含むブリストーパックを含んでもよく、それはアルミニウム箔またはアルミニウム箔ラミネートの蓋素材を有する。いくつかの実施の形態では、1 つ以上のレセプタクル 6 2 のベースは、プラスチック、たとえば PVC、ポリアミド、ポリオレフィン、ポリエステル、およびラミネートまたは多層の材料などであってもよい。いくつかの実施の形態では、レセプタクル 6 2 の蓋箔は各レセプタクル 6 2 の領域において脆弱ラインを設けられ、そのラインは把持のためのタブとなって、レセプタクル 6 2 が蓋箔の操作によって露出されるようにしてもよい。

10

【 0 0 4 3 】

いくつかの実施の形態では、レセプタクル 6 2 は、プラスチック、プラスチックラミネート、プラスチック / 紙ラミネートまたはプラスチック / 金属箔ラミネートからエンボス加工、深絞り鋳造または真空形成されてもよい。いくつかの実施の形態では、レセプタクル 6 2 は、気体および蒸気に対するバリア層を含み、それはプラスチックラミネートに埋込まれたアルミニウム箔などのような金属箔または 2 つのプラスチック層間に埋込まれたセラミックス層もしくは金属層から製造されてもよい。

20

【 0 0 4 4 】

いくつかの実施の形態では、薬剤、投薬または薬物の服用物はたとえば、チュアブル錠、迅速溶解可能タブレット、発泡錠、再構成可能な粉末、エリキシル剤、液体、溶液、懸濁液、エマルジョン、錠剤、多層錠、二層錠、カプセル剤、軟ゼラチンカプセル、硬ゼラチンカプセル、カプレット、ロゼンジ、咀嚼ロゼンジ、ビーズ、散剤、顆粒剤、分散性顆粒剤、カシェ剤、灌注液、坐剤、クリーム、外用物、吸入剤、エアロゾル吸入剤、パッチ、粒子吸入剤、インプラント、デポーインプラント、糖衣錠、アンプル、摂取物、注射剤、点滴液、ヘルスバー、液体、食品、栄養食品、機能性食品、ヨーグルト、ゼラチン、穀物、穀物コーティング、動物飼料および / またはそれらの組み合わせなどを含むことができる。

30

【 0 0 4 5 】

いくつかの実施の形態において、投薬計画の管理のための投薬計画、管理、指示および / または処方の印 6 4 は、服用日の印、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日などのような一週間のうちの特定の一日または前記一日の略語、ある特定の日、または 1 日目、2 日目、3 日目などのような一般的な連続日を含んでもよい。いくつかの実施の形態では、印 6 4 は時間の印を含んでもよく、それはたとえばレセプタクル 6 2 の各々に対応する一日の一般的な時間、またはレセプタクル 6 2 の各々に対応する一日の特定の時間、たとえば午前、午後、朝、午後、夜、一日、夜、日中、夜間およびその組合せなどであってもよい。いくつかの実施の形態では、印 6 4 は午前服用および午後服用などのような時刻を示す単位服用物ページ 6 0 の各別の行または列を含んでもよい。いくつかの実施の形態において、レセプタクル 6 2 および / または近接領域は時間の印のために色コード化されてもよい。いくつかの実施の形態では、薬剤分配システム 1 0 の 1 つ以上の構成要素はカラーコーディングを定義または説明するキーを含んでもよい。

40

【 0 0 4 6 】

いくつかの実施の形態では、服用物単位はビタミン A、ビタミン B、ビタミン C、ビタミン D、ビタミン E、ビタミン K、必須脂肪酸、葉酸、鉄、カルシウム、マグネシウム、カリウム、銅、クロム、亜鉛、モリブデン、ヨウ素、ホウ素、セレンイウム、マンガン、そ

50

これらの誘導体および／または組合せを含んでもよい。いくつかの実施の形態では、生理活性物質は、チアミン、チアミンピロリン酸、リボフラビン、フラビンモノヌクレオチド、フラビンアデニンジヌクレオチド、ナイアシン、ニコチン酸、ニコチニアミド、ナイアシンアミド、ニコチニアミドアデニンジヌクレオチド、トリプトファン、ビオチン、パントテン酸、アスコルビン酸、レチノール、レチナール、レチノイン酸、-カロテン、1,25-ジヒドロキシコレカルシフェロール、7-デヒドロコレステロール、トコフェロール、トコフェロール、トコトリエノール、メナジオン、メナキノン、フィロキノン、ナフトキノン、カルシウム、炭酸カルシウム、硫酸カルシウム、酸化カルシウム、水酸化カルシウム、カルシウムアバタイト、クエン酸リンゴカルシウム、グルコン酸カルシウム、乳酸カルシウム、リン酸カルシウム、レブリン酸カルシウム、リン、カリウム、硫黄、ナトリウム、ドキュセートナトリウム、塩化物、マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム、炭酸マグネシウム、酸化マグネシウム、水酸化マグネシウム、硫酸マグネシウム、銅、ヨウ素、亜鉛、クロム、モリブデン、カルボニル鉄、フマル酸第一鉄、多糖鉄、ならびに／またはそれらの組合せおよび誘導体を含んでもよい。

【0047】

いくつかの実施の形態では、服用物単位は処方物質および／または非処方物質であってもよい。いくつかの実施の形態では、処方物質は、ホルモン補充薬、避妊薬、骨粗鬆症薬、化学療法剤、抗感染剤、鎮痛剤、ステロイド、食欲抑制剤、体重減少剤、タバコ拮抗薬、コレステロール低減剤、および／またはそれらの組み合わせであってもよい。

【0048】

いくつかの実施の形態では、処方物質はたとえばチカグレロール（抗血小板）およびクロピドグレル（抗血小板）、プラスグレル（抗血小板）、カルベジロール（プロッカー）、コハク酸メトプロロール（プロッカー）、酒石酸メトプロロール（プロッカー）、リシノプリル（ACE阻害薬）、ロサルタン（アンギオテンシン受容体プロッカー）、バルサルタン（アンギオテンシン受容体プロッカー）、アトルバスタチン（スタチン）、シンバスタチン（スタチン）、スピロノラクトン（アルドステロン受容体プロッカー／利尿薬）、アテノロール、エリスロマイシン、ペニシリン、セファロスボリン、テオフィリン、アルブテロール、テルブタリン、ジルチアゼム、プロプラノロール、ニフェジピン、クロニジン、チオリダジン、ジアゼパム、メクリジン、メシル酸エルゴロイド、クロルプロマジン、カルビドパ、レボドーパ、ジブロピオニ酸ベクロメタゾン、ブデソニド、デシサメサゾン(dexamethasone)、フルニソリド、プロピオニ酸フルチカゾン (fluticasone propionate)、フランカルボン酸モメタゾン (mometasone furoate)、トリアムシノロンアセトニド、ベコナーゼ、パルミコート (pulmicort)、リノコート、デカドロン、アエロビド／ナゾライド (aerobid/nasolide)、フロベント／フルナーゼ、アズマコート (azmacort)、アンプレナビル、アデホビルジピボキシル、ジドブジン、アジドチミジン、AZT、パクリタキセル、シクロホスファミド、テニポシド、タキソール、シトキサン、ブモン (vumon)、メトトレキセート、メトトレキセート、シスプラチニン、カルボプラチニン、オキサリプラチニン、プラチノール (platinol)、パラプラチニン (paraplatin)、アドリアマイシン、ブレオマイシン、ダクチノマイシン、ダウノルビシン、ドキソルビシン、イダルビシン、マイトマイシン、ブレノキサン (blenoxane)、コスメゲン、セルビジン (cerubidine)、ルベックス、インダマイシン、ムタマイシン、BCNU、ストレプトゾシン、ビンプラスチニン、チオテバ、接合エストロゲン、エストロゲンエステル、エストロピペート、エストラジオール、エチニルエストラジオール、メドロキシプロゲステロン、メプロバメート、デソゲストレル、レボノルゲストレル、ノルエチンドロン、酢酸ノルエチンドロン、ノルゲスチメート、ノルゲストレル、ラロキシフェン、タモキシフェン、メチルテストステロン、キナブリル、ソタロール、アレンドロネート、アトルバスタチン、コレステチポール、クロフィブレート、および／またはそれらの組合せを含んでもよい。

【0049】

いくつかの実施の形態において、非処方物質はビタミンもしくはその誘導体および／ま

10

20

30

40

50

たはミネラル化合物もしくはその誘導体であり得る。いくつかの実施の形態では、ビタミンまたはミネラルの化合物は、たとえばチアミン、チアミンピロリン酸、リボフラビン、フラビンモノヌクレオチド、フラビンアデニンジヌクレオチド、ナイアシン、ニコチニ酸、ニコチニアミド、ナイアシンアミド、ニコチニアミドアデニンジヌクレオチド、トリプトファン、ビオチン、葉酸、パントテン酸、アスコルビン酸、レチノール、レチナール、レチノイン酸、-カロテン、1,25-ジヒドロキシコレカルシフェロール、7-デヒドロコレステロール、トコフェロルトコフェロール、トコトリエノール、メナジオン、メナキノン、フィロキノン、ナフトキノン、カルシウム、炭酸カルシウム、硫酸カルシウム、酸化カルシウム、水酸化カルシウム、カルシウムアバタイト、クエン酸リンゴカルシウム、グルコン酸カルシウム、乳酸カルシウム、リン酸カルシウム、レブリン酸カルシウム、リン、カリウム、硫黄、ナトリウム、ドキュセートナトリウム、塩化物、マグネシウム、ステアリン酸マグネシウム、炭酸マグネシウム、酸化マグネシウム、水酸化マグネシウム、硫酸マグネシウム、銅、ヨウ素、亜鉛、クロム、モリブデン、カルボニル鉄、フマル酸第1鉄、多糖鉄、ならびにそれらの組合せおよび誘導体であってもよい。いくつかの実施の形態では、ビタミン化合物の誘導体は、任意のビタミン化合物の塩類、アルカリ性塩類、エステル、キレート化合物を含む。いくつかの実施の形態では、非処方物質は薬草化合物、薬草抽出物、その誘導体および/またはそれらの組合せであり得る。

【0050】

いくつかの実施の形態では、投薬計画は、レセプタクル62のプリスター・パックにおいて、第2の服用量単位に近接して配置された第1の服用量単位を含むことができる。いくつかの実施の形態では、投薬計画は、異なるレセプタクル62で配置された第2の服用量単位に近接して配置された第1の服用量単位を含む。

【0051】

いくつかの実施の形態において、図6に示されるように、単位服用物ページ60は14個のレセプタクル62を含む。1つの服用量単位が各レセプタクル62内に封じられる。レセプタクル62は、2列で互いに近接して水平に配置される。1つの実施の形態では、列は、各列が7つのレセプタクル62を含むように、週単位に編成される。単位服用物ページ60は、投薬が患者によってとられることになっている時間および順序を示す印64を含む。各レセプタクル62は、服用が服用計画に従ってとられるべき日を有する矢印で標識付けされる。印64は単位服用物ページ60上にスクリーン印刷される。いくつかの実施の形態では、印64は手書きで書込まれてもよい。単位服用物ページ60のセクションは、患者、薬剤師または医師による手書きの記載または指示を可能にするよう空白で残される。単位服用物ページ60は、バインダーリング34と係合するために開口66を含む。

【0052】

1つの実施の形態において、図7に示されるように、単位服用物ページ60は28個のレセプタクル62を含む。1つの服用量単位が各レセプタクル62内に封じられる。レセプタクル62は、互いに近接する2つの列から各々がなる2つのグループにおいて縦方向に配置される。1つの実施の形態では、グループは、各グループが14個のレセプタクル62を含むように、週単位に編成される。単位服用物ページ60は、投薬が患者によってとられることになっている時間および順序を示す印64を含む。各レセプタクル62は、投薬がとられるべき服用計画の日を示す数で標識付けされる。印64は、投薬がとられるべき一日の時間を示すために図形を含む。印64はページ60上にスクリーン印刷される。いくつかの実施の形態では、印64は手書きで書込まれてもよい。単位服用物ページ60のセクションは、患者、薬剤師または医師による手書きの記載または指示を可能にするよう空白で残される。単位服用物ページ60は、バインダーリング34と係合するために開口66を含む。

【0053】

いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ60は、投与されている投薬の名称および/または性質を示すよう、印64を含む。いくつかの実施の形態では、印64は、投与

されている投薬の考えられ得る副作用のリストを含む。いくつかの実施の形態では、印 6 4 は患者が投与されている投薬をどれくらいの時間受けなければならないかについて指示を与える。

【 0 0 5 4 】

いくつかの実施の形態において、図 4 および図 5 に示されるように、薬剤分配システム 10 は、服用計画において投与されている投薬について患者を教育するために、1 つ以上の情報インサート 70 を含む。いくつかの実施の形態では、情報インサート 70 は、投与されている薬の名称および／または性質を示すために印 72 を含む。いくつかの実施の形態では、印 72 は、投与されている投薬の考えられ得る副作用のリストを含む。いくつかの実施の形態では、印 72 は患者が投与されている投薬をどれくらいの時間受けなければならないかについて指示を与える。情報インサート 70 は、バインダーリング 34 と係合するためには開口を含む。いくつかの実施の形態では、薬剤分配システム 10 は、容器 12 が閉じた構成にあるときに形成されるキャビティに嵌合するよう構成されたノートパッド 76 を含んで、医師、薬剤師、健康管理職員および／または患者が患者のための個人化された覚書およびメモを作成するのを容易にする。

10

【 0 0 5 5 】

いくつかの実施の形態では、情報インサート 70 は、単位服用物ページ 60 と縦列で閲覧されるよう別のページ上に印刷される。いくつかの実施の形態では、情報インサート 70 は第 1 の単位服用物ページ 60 の裏に印刷されて、第 1 の単位服用物ページ 60 がめくられると、情報インサート 70 上の情報は、第 1 の単位服用物ページ 60 の背後に位置決めされた第 2 の単位服用物ページ 60 と対応するようにされる。別の実施の形態において、情報インサート 70 はステッカーラベル上に印刷され、第 1 の単位服用物ページ 60 の裏に付着されて、第 1 の単位服用物ページ 60 がめくられると、情報インサート 70 上の情報は、第 1 の単位服用物ページ 60 の背後に位置決めされた第 2 の単位服用物ページ 60 と対応するようにされる。

20

【 0 0 5 6 】

1 つの実施の形態において、薬剤分配システム 10 は、ここにおいて記載されるシステムおよび方法に類似して、ここにおいて記載されるように、薬剤分配容器 12 を含み、患者の疾病、病気および／または疾患の治療と関連して用いられる。薬剤分配システム 10 の構成要素は、たとえば病院などの医療施設からの退院で、ここにおいて記載されるように、ユーザ／患者の投薬計画の遵守を容易にする。1 つの実施の形態では、患者は心筋梗塞後に退院した後薬剤分配システム 10 を利用し、1 つまたは複数個の処方および／または非処方投薬を投与するよう処方および／または指示され得る。たとえば、患者は、心筋梗塞のための治療と関連した抗血小板剤、アスピリン、ワーファリン（抗凝血剤）＼ - 遮断薬、ACE 阻害薬、スタチン、ニトログリセリン、ドクセート、および／または抗うつ薬を処方され得る。

30

【 0 0 5 7 】

いくつかの実施の形態において、医療従事者および／または薬剤師は、心筋梗塞のための治療との関連において1つまたはより多くの処方を含む投薬、心筋梗塞のための治療との関連において患者による投与用に指示された1つ以上の非処方投薬、患者によってとられる1つもしくはより多くの既存の処方および／または1つもしくはより多い非処方投薬および栄養補助食品を、再検討および／または考慮する。医療従事者および／または薬剤師は、薬剤分配システム 10 を用いて、これらの投薬に基いた投薬計画を判断して、ユーザ／患者の投薬計画の遵守を容易する。

40

【 0 0 5 8 】

いくつかの実施の形態において、判断された投薬計画上に基いて、健康管理職員、たとえば薬局職員などが、ここにおいて記載されるように、選択された単位服用物ページ 60 、情報インサート 70 および／またはノートパッド 76 を、心筋梗塞や退院するユーザ／患者のために特に作成された選択された薬剤分配容器 12 との配置のために準備する。

【 0 0 5 9 】

50

薬剤分配容器 1 2 は、ユーザ / 患者が退院で薬剤分配容器 1 2 を移送および / または担持するように、携帯用である。スライド 5 0 は、図 1 に示されるように幼児用防止位置から図 2 に示されるようにロックされていない位置に直動される。ポケット 1 4 からカバー 2 4 を解放するために、図 3 に示されるように、解放ボタン 4 6 は壁 1 8 との係合からタブ 4 2 を解放するように同時に係合される。ここにおいて記載されるように、単位服用物ページ 6 0 、情報インサート 7 0 および / またはノートパッド 7 6 を含んでもよいポケット 1 4 の内容物は、図 4 に示されるように、ユーザ / 患者にアクセス可能である。ユーザ / 患者は、薬剤分配システム 1 0 の構成要素を、たとえばレセプタクル 6 2 からの服用量単位の投与のために印 6 4 を介する指示に従って、ならびに / または印 6 4 、情報インサート 7 0 および / もしくはノートパッド 7 6 からの指示に従って用いることにより、心筋梗塞のための治療との関連においてユーザ / 患者の投薬計画の遵守を容易する。スライド 5 0 はロックされた位置に直動させることができ、薬剤分配容器 1 2 は保管および後の使用のために図 1 に示されるように幼児防止用のロックされた構成において配置可能である。
10

【 0 0 6 0 】

1 つの実施の形態において、図 9 に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム 1 0 のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム 1 0 は、たとえば薬剤分配容器 1 1 2 などのような薬剤分配装置を含む。薬剤分配容器 1 1 2 はたとえばポケット 1 1 4 などのような壁およびたとえばカバー 1 2 4 などのような壁を含む。ポケット 1 1 4 は、底部セクション 1 1 6 、およびセクション 1 1 6 の周囲を延在する側壁 1 1 8 を含む。1 つの実施の形態では、底部セクション 1 1 6 は矩形形状を含む。
20

【 0 0 6 1 】

カバー 1 2 4 は、頂部セクション 1 2 6 、およびセクション 1 2 6 の周囲を延在する側壁 1 2 8 を含む。1 つの実施の形態では、セクション 1 2 6 は矩形形状を含む。ポケット 1 1 4 はカバー 1 2 4 内に嵌合するように構成される。いくつかの実施の形態では、側壁 1 1 8 および 1 2 8 は、側壁 1 2 8 がここにおいて論じられるように側壁 1 1 8 と接触させられると、キャビティを規定する。容器 1 1 2 は、カバー 1 2 4 の反対に位置決めされたフォルダフラップ 1 3 0 を含む。フラップ 1 3 0 は、ここにおいて開示されるように、情報インサート 1 7 0 を受けるように構成されたスリーブ 1 3 1 を含む。いくつかの実施の形態では、フラップ 1 3 0 はたとえば背部 1 3 2 などのような接続部で薬剤分配容器 1 1 2 に取付けられている。背部 1 3 2 は、フラップ 1 3 0 がポケット 1 1 4 に対して回動可能なように、ポケット 1 1 4 とともに配置される。フラップ 1 3 0 はカバー 1 2 4 の反対側の端部で背部 1 3 2 に取付けられている。
30

【 0 0 6 2 】

ここにおいて記載されるものに類似して、カバー 1 2 4 およびフラップ 1 3 0 は、各々ポケット 1 1 4 に対して、開いているかまたはロックされていない構成、たとえば投薬アクセス可能な構成などと、閉じられたまたはロックされた構成、たとえば不正開封防止構成などとの間において、回動可能である。いくつかの実施の形態では、ここにおいて記載されるように、スライド 1 5 0 が解放ボタン 1 4 6 と整列するように、薬剤分配容器 1 1 2 は、閉じられ、ロックされ、および、非不正開封防止性にされる構成において配置可能である。
40

【 0 0 6 3 】

いくつかの実施の形態では、カバー 1 2 4 は、0 度から 3 6 0 度の角度範囲を通ってポケット 1 1 4 に対して回転可能である。いくつかの実施の形態では、フラップ 1 3 0 は、カバー 1 2 4 から対向して位置決めされ、0 度から 3 6 0 度の角度範囲を通ってポケット 1 1 4 に対して回転可能である。閉じた構成では、背部 1 3 2 、側壁 1 1 8 、 1 2 8 、セクション 1 1 6 、 1 2 6 は、実質的に封じられたキャビティを規定して、カバー 1 2 4 およびポケット 1 1 4 が薬剤分配容器 1 1 2 の内容物へのアクセスを妨げるようになる。いくつかの実施の形態では、閉じた構成では、カバー 1 2 4 およびポケット 1 1 4 は幼児に対して防止性のある薬剤分配容器を与える。開いた構成では、カバー 1 2 4 およびフラッ
50

プ130がポケット114に対して回転して、薬剤分配容器112が表面上に載置するようにして、封じられたキャビティが露出されて容器112の内容物へのアクセスを容易にするようとする。

【0064】

いくつかの実施の形態では、側壁118は、たとえば内側表面で配置されたバインダーリング134などの連続アセンブリを含む。バインダーリング134は、薬剤分配システム10に類似して、ここにおいて論じられるように、単位服用物ページ160および/または情報インサート170との係合のために構成される。いくつかの実施の形態では、バインダーリング134は、単位服用物ページ160および情報インサート170の組付ならびにそれらの後の除去を容易にするために、分離可能な半分部分を有するリングを含む。バインダーリング134は、バインダーリング134の対向する端部に位置決めしたリベットの対で側壁118と接続される。いくつかの実施の形態では、バインダーリング134はクリップ、ねじ、ピン、釘、ボルト、スナップまたはプレススタッドによって側壁118にリベット留めすることができる。

10

【0065】

薬剤分配容器112は、閉じた構成において薬剤分配容器112の構成要素の配置のためにポケット114をカバー124と接続するように構成された機構を含む。1つの実施の形態では、側壁118は、1つ以上の開口部140を規定する表面を含む。側壁118は、円形の形状を有する、2つの対向して位置決めした開口部140を含む。

20

【0066】

カバー124は、たとえば開口部140と係合するよう構成された解放ボタン146などの要素を含む。ボタン146は側壁128の遠位端部に近接して位置決めされ、側壁128の外側表面から横断するように延在する。1つの実施の形態では、解放ボタン146は、開口部140と係合するよう円筒形状を有する。

30

【0067】

側壁128は側壁118の内側表面との弹性係合のために構成される。薬剤分配容器112が開いた構成と閉じた構成との間において移動されると、側壁128の側壁118との係合は側壁128をセクション126に対して移動させ、撓ませ、回動させ、および/または回転させる。いくつかの実施の形態では、側壁128の弹性バイアスはボタン146を開口部140内に嵌めさせる。

30

【0068】

閉じた構成から開いた構成に移動するときに、ユーザは解放ボタン146を係合して、解放ボタン146を開口部140を介して直動させて、側壁118との係合を解除する。カバー124は、薬剤分配容器112の開いた構成へとポケット114のまわりを回転する。いくつかの実施の形態では、解放ボタン146は、開いた構成から閉じた構成に薬剤分配容器112を閉じることを容易にするために側壁128の遠位端部に近接して面取りされた表面(図示せず)を含む。カバー124が閉じた構成に向かって回転すると、面取りされた表面は側壁118と係合して、側壁128を移動させ、撓ませ、回動させ、および/または回転させる。解放ボタン146が開口部140内に留まるまで、カバー124は閉じられた位置に向かって回転する。

40

【0069】

いくつかの実施の形態では、側壁128は、たとえば薬剤分配容器112の使用においてユーザ患者を支援する指示などの要素を含む。指示は、たとえば、二重丸のような图形形式で、またはたとえば「ここを押して下さい」などの文言形式で表示されてもよい。いくつかの実施形態では、指示を解放ボタン146の表面上に印刷することができる。いくつかの実施形態では、本明細書に記載されているように、スライド50に近接して側壁128に指示を印刷することができる。

【0070】

薬剤分配容器112はたとえばスライド50などの要素を含む。スライド150は側壁118とともに配置される。スライド150は開口部140に近接し

50

て位置決めされたスロット（図示せず）を介して側壁 118 に対して平行移動する。スロットは、側壁 118 に沿ったスライド 150 の平行移動に対する制限を規定する。スライド 150 は、ユーザによる平行移動を容易にするように構成された表面を有するハンドル 154 を含む。スライド 150 は少なくとも 1 つの窓 156 を含む。スライド 150 は、ロックされた構成とロックされない構成との間の薬剤分配容器 12 の配置のために、開口部 140 との整列および非整列のために平行移動するように構成された 2 つの離間された窓 156 を含む。1 つの実施の形態において、容器 112 は 2 つの対向して位置決めした開口部 140 との整列のために 2 つの対向して位置決めしたスライド 150 を含む。

【0071】

スライド 150 は、ここにおいて記載されるものに類似して、ロックする位置とロックされていない位置との間ににおいて直動可能である。ロックされた位置では、窓 156 および開口部 140 が非整列で配置され、開口部 140 がスライド 150 によってカバーされるように、スライド 150 が配置される。解放ボタン 146 はロックされた位置においてはユーザによってアクセス可能ではない。ロックされていない位置では、スライド 150 は、窓 156 が開口部 140 と整列されて解放ボタン 146 にアクセスするように向き付けられる。解放ボタン 146 は、ロックされていない位置においてポケット 114 からカバー 124 を解放するよう係合のためにアクセス可能である。

10

【0072】

いくつかの実施の形態では、スライド 150 はロックされた位置を示すよう、可聴なようにカチッと音が鳴る。いくつかの実施の形態では、スライド 150 は薬剤分配容器 112 の使用において患者を支援するよう指示を設けられる。いくつかの実施の形態では、指示は図形の形式、たとえばロックを伴う矢印、または「スライドしてロック解除」などのような文言などにおいて呈示されてもよい。いくつかの実施の形態では、指示はスライド 150 上に印刷されてもよい。代替的に、いくつかの実施の形態では、指示はスライド 150 に近接して側壁 118 上に印刷されてもよい。

20

【0073】

薬剤分配容器 112 は、ここに記載される単位服用物ページ 60 と類似の、たとえば少なくとも 1 つの投薬の服用物などのような、1 つ以上の投薬を収納および / または含む 1 つ以上の単位服用物ページ 160 を含む。いくつかの実施の形態では、薬剤分配システム 110 は、服用計画において投与されている投薬について患者を教育するために、ここに記載される情報インサート 70 と類似の、1 つ以上の情報インサート 170 を含む。

30

【0074】

使用において、ここにおいて記載されるものに類似して、薬剤分配容器 112 は、ユーザ / 患者が退院で薬剤分配容器 112 を移送および / または担持するように、携帯用である。スライド 150 は幼児防止用位置からロックされていない位置に直動される。ポケット 114 からカバー 124 を解放するために、解放ボタン 146 は壁 118 との係合からタブ 142 を解放するように同時に係合される。ここにおいて記載されるように、単位服用物ページ 160 、情報インサート 170 を含んでもよいポケット 114 の内容物は、ユーザ / 患者にアクセス可能である。ユーザ / 患者は、薬剤分配システム 10 の構成要素を、たとえばレセプタクルからの服用量単位の投与のために単位服用物ページ 160 上の印を介する指示に従って、ならびに / または情報インサート 170 上の印からの指示に従って用いることにより、ここに記載されるように、治療との関連においてユーザ / 患者の投薬計画の遵守を容易する。スライド 150 はロックされた位置に直動させることができ、薬剤分配容器 112 は保管および後の使用のために幼児防止用のロックされた構成において配置可能であるようにされる。

40

【0075】

1 つの実施の形態において、図 10 ~ 図 12 に示されるように、ここにおいて記載されるシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム 10 は、たとえば薬剤分配容器 212 などのような薬剤分配装置を含む。薬剤分配容器 212 はたとえばポケット 214 などのような壁およびたとえばカバー 224 などのような壁を含む。ポケット 214 は底部

50

セクション216、前方側壁218および対向側壁220を含む。1つの実施の形態では、底部セクション216は矩形形状を含む。側壁220は、側壁218が側壁220間ににおいて延在するように、底部セクション216の対向する側部に配置される。カバー224は頂部セクション226を含む。いくつかの実施の形態では、ここにおいて論じられるように、セクション226は側壁218および220と接触してキャビティを規定する。

【0076】

いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器212はたとえば背部232などの接続部を含む。背部232は、カバー224がポケット214に対して回動可能のように、ポケット214とカバー224との間を延在する。カバー224はポケット214に近接した端部で背部232に取付けられ、ポケット214は側壁218の反対の端部で背部232に取付けられている。カバー224はポケット214に対して、開いているかまたはロックされていない構成、たとえば投薬アクセス可能な構成などと、閉じられたまたはロックされた構成、たとえば不正開封防止構成などとの間において、回動可能である。いくつかの実施の形態では、ここにおいて記載されるように、ノブ250が解放ボタン246と整列されてボタン246が係合されるのを妨げるよう、薬剤分配容器212は、閉じられ、ロックされ、および、非不正開封防止性にされる構成において配置可能である。

【0077】

いくつかの実施の形態では、カバー224は、0度から360度の角度範囲を通じてポケット214に対して回転可能である。閉じた構成では、背部232、側壁218、220、セクション216、226は、実質的に封じられたキャビティを規定して、カバー224およびポケット214が薬剤分配容器212の内容物へのアクセスを妨げるようする。いくつかの実施の形態では、閉じた構成では、カバー224およびポケット214は幼児に対して防止性のある薬剤分配容器を与える。開いた構成では、ポケット214はカバー224に対して回転して、薬剤分配容器212が表面上に平らに載置されるようにして、薬剤分配容器212のキャビティの内容物へのアクセスの容易さを容易にするようする。

【0078】

いくつかの実施の形態では、背部232は、たとえばバインダーリング234などのよう、ここにおいて記載される単位服用物ページ60および/もしくは160に類似する単位服用物ページ260、ならびに/またはここにおいて記載されるように情報インサート70および/もしくは170に類似する情報インサートとの係合のために構成された、連結アセンブリを含む。1つの実施の形態において、バインダーリング234はここにおいて論じられるように単位服用物ページ260の相補的な開口および/または情報インサートの開口を係合するように構成される。いくつかの実施の形態では、バインダーリング234は、単位服用物ページ260の組付およびそれらの後の除去を容易にするために、分離可能な半分部分を有するリングを含む。バインダーリング234は、バインダーリング234の対向する端部に位置決めしたリベットの対で背部232と接続される。いくつかの実施の形態では、バインダーリング234はクリップ、ねじ、ピン、釘、ボルト、スナップまたはプレススタッドによって背部232にリベット留めすることができる。1つの実施の形態において、薬剤分配容器212が閉じた構成に配置されると、背部232はバインダーリング234の形状に一致する。

【0079】

薬剤分配容器212は、閉じた構成において薬剤分配容器212の構成要素の配置のためにポケット214をカバー224と接続するように構成された機構を含む。1つの実施の形態では、側壁218は、1つ以上の開口部240を規定する表面を含む。側壁218は、円形の形状を有する、2つの対向して位置決めした開口部240を含む。

【0080】

カバー224は、たとえば側壁218および/または開口部240と係合する構成されたタブ242などのよう、係合要素を含む。タブ242が側壁228と整列されるように、タブ242は側壁228に沿って延在する。いくつかの実施の形態では、タブ2

10

20

30

40

50

42は頂部部分226に近接した接続点244を介して側壁228に取付けられている。いくつかの実施の形態では、タブ242は、ここにおいて記載されるように、可撓性をもって接続点244から延在して、タブ242が選択された構成に弾性的に付勢されるようになる。

【0081】

タブ242はたとえば解放ボタン246などのような、ロッキング面を規定する。解放ボタン246はタブ242の遠位端部に近接して位置決めされ、タブ242から横断するよう延在する。1つの実施の形態では、解放ボタン246は、開口部240と係合するよう円筒形状を有する。

【0082】

タブ242は側壁218の内側表面との弾性係合のために構成される。薬剤分配容器212が開いた構成と閉じた構成との間において移動されると、タブ242の側壁218との係合は、タブ242を、接続点244の周りにおいてタブ242が側壁228と整列されるような位置と、タブ242が開口部240に移動し、撓み、回動し、および／もしくは回転する位置との間で、移動させ、撓ませ、回動させ、ならびに／または回転させる。いくつかの実施の形態では、タブ242の弾性バイアスはボタン246を開口部240内に嵌めさせる。

【0083】

閉じた構成から開いた構成に移動するときに、ユーザは解放ボタン246と係合するが、これは、指などをノブ250の近くおよび／または背後に挿入してノブ250を撓ませてボタン246との整列を解除して、解放ボタン246が開口部240を通って側壁218との係合から解除されるように直動するようにすることによって行なう。カバー224は、薬剤分配容器212の開いた構成へとポケット214のまわりを回転する。いくつかの実施の形態では、解放ボタン246は、開いた構成から閉じた構成に薬剤分配容器212を閉じることを容易にするためにタブ242の遠位端部に近接した面取りされた表面（図示せず）を含む。カバー224が閉じた構成に向かって回転すると、面取りされた表面は側壁218を係合して、タブ242接続点244の周りで移動させ、撓ませ、回動させ、および／または回転させる。解放ボタン246が開口部240内に留まるまで、カバー224は閉じられた位置に向かって回転する。

【0084】

いくつかの実施の形態では、タブ242は、たとえば薬剤分配容器212の使用においてユーザ患者を支援する指示などのような、印を設けられる。指示は、たとえば、二重丸のような図形形式で、またはたとえば「ここを押して下さい」などの文言形式で呈示されてもよい。いくつかの実施形態では、指示をノブ250の表面上に印刷することができる。いくつかの実施形態では、本明細書に記載されているように、ノブ250に近接して側壁218に指示を印刷してもよい。

【0085】

ノブ250は図10に示されるようにロックされた位置と図11および図12に示されるようにロックされない位置との間に置いて容器212を移動するよう押し下げ可能である。ロックされた位置では、ボタン246は開口部240に配置される。ノブ250は開口部240からボタン246を解放するよう押圧される。解放ボタン246は、ロックされていない位置においてポケット214からカバー224を解放するよう係合のためにアクセス可能である。

【0086】

薬剤分配容器12は、図12に示されるように、ここに記載される単位服用物ページ60および／または160と類似の、たとえば少なくとも1つの投薬の服用物などのよう、1つ以上の投薬を収納および／または含む1つ以上の単位服用物ページ260を含む。いくつかの実施の形態では、薬剤分配システム210は、服用計画において投与されている投薬について患者を教育するために、ここに記載される情報インサート70および／または170と類似の、1つ以上の情報インサートを含む。1つの実施の形態において、情

10

20

30

40

50

報インサートは、バインダーリング 234 と係合するために開口を含む。

【0087】

使用において、ここにおいて記載されるものに類似して、薬剤分配容器 212 は、ユーザ／患者が退院で薬剤分配容器 212 を移送および／または担持するように、携帯用である。ノブ 250 は幼児防止用位置からロックされていない位置に容器 212 を移動するよう押圧される。ポケット 214 からカバー 224 を解放するために、解放ボタン 246 は側壁 220 との係合からタブ 242 を解放するように同時に係合される。ここにおいて記載されるように、単位服用物ページ 260 および情報インサートを含んでもよいポケット 214 の内容物は、ユーザ／患者にアクセス可能である。ユーザ／患者は、薬剤分配システム 210 の構成要素を、たとえば、レセプタクルからの服用量単位の投与のために単位服用物ページ 260 上の印を介する指示に従って、および／またはインサート上の印からの指示に従って用いることにより、ここに記載されるように、治療との関連においてユーザ／患者の投薬計画の遵守を容易する。タブ 242 は、ボタン 246 が開口部 240 を係合するロックされた位置に、側壁 220 と接触するよう戻されて、薬剤分配容器 212 が保管および後の使用のために幼児防止用のロックされた構成において配置可能であるよう 10 にされる。

【0088】

1つの実施の形態において、図 13 に示されるように、ここにおいて記載されるシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム 10 は、たとえば積層整理部 312 などのようなレセプタクルを含む。積層整理部 312 は、たとえば薬剤分配容器 212 などのような薬剤分配容器の効率的な保管を容易にするために積層可能な構成を含む。いくつかの実施の形態では、積層整理部 312 は線形および／または軸方向の向きにおける容器 212 の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、積層整理部 312 は、千鳥状の、オフセットされた、行または列の向きにおける薬剤分配容器 212 の配置のために構成される。 20

【0089】

積層整理部 312 はセクション 314 に分割される。セクション 314 は、仕切 318 によって分離された区画 316 を含む。各区画 316 は壁 320 および開口 322 を含む。いくつかの実施の形態では、積層整理部 312 は 5 つの区画 316 に分割される。各区画 316 は等しくサイズ決めおよび構成される。いくつかの実施の形態では、積層整理部 312 は 1 つ以上の区画を含む。 30

【0090】

1つの実施の形態において、図 14～図 21 において示されたように薬剤分配システム 10 は、ここにおいて記載されるシステムおよび使用方法に類似して、ここにおいて記載される薬剤分配容器 212 に類似する、たとえば薬剤分配容器 412 などの薬剤分配装置、たとえば整理部 480 などのレセプタクル、およびたとえば可撓性のあるトートバッグ 490 などのレセプタクルを、システム 10 の構成要素、たとえば、薬剤分配容器 12 および 112 および 212 に類似した、薬剤分配容器 412、および整理部 480 などの配置のために含む。

【0091】

薬剤分配容器 412 は、カバー 424 を含み、それは、図 19～図 21 に示されるように、開いているかまたはロックされていない構成、たとえば投薬アクセス可能な構成などと、図 17 に示されるように、閉じられたまたはロックされた構成、たとえば不正開封防止構成などとの間ににおいて、回動可能である。薬剤分配容器 412 は、ここに記載される単位服用物ページ 260 と類似の、たとえば少なくとも 1 つの投薬の服用物などの 40 ような、1 つ以上の投薬を収納および／または含む 1 つ以上の単位服用物ページ 460 を含む。

【0092】

整理部 480 は、仕切 484 によって分離された区画 482 を含むセクションに分割される。いくつかの実施の形態では、各区画 482 は等しくサイズ決めおよび構成される。整理部 480 は、整理部 480 に取付けられたフォルダフラップ 486 を含む。フラップ 50

4 8 6 は整理部 4 8 0 に対して回動可能である。

【 0 0 9 3 】

1 つの実施の形態において、図 2 2 ~ 図 3 1 に示されるように、ここにおいて記載されるシステムおよび方法に類似する薬剤分配システム 1 0 は、たとえば薬剤分配容器 5 1 2 などのような薬剤分配装置を含む。

【 0 0 9 4 】

薬剤分配容器 5 1 2 はたとえばポケット 5 1 4 などのような壁およびたとえばポケット 5 2 4 などのような壁を含む。ポケット 5 1 4 は底部セクション 5 1 6 、前方側壁 5 1 8 および対向側壁 5 2 0 を含む。壁 5 1 8 、 5 2 0 は表面 5 2 2 を規定する。1 つの実施の形態では、底部セクション 5 1 6 は矩形形状を含む。側壁 5 2 0 は、側壁 5 1 8 が側壁 5 2 0 間において延在するように、底部セクション 5 1 6 の対向する側部に配置される。

10

【 0 0 9 5 】

ポケット 5 2 4 は頂部セクション 5 2 6 、前方側壁 5 2 8 および対向側壁 5 3 0 を含む。側壁 5 3 0 は、側壁 5 2 8 が側壁 5 3 0 間において延在するように、頂部セクション 5 2 6 の対向する側部に配置される。壁 5 2 8 、 5 3 0 は表面 5 3 2 を規定する。1 つの実施の形態では、頂部セクション 5 2 6 は矩形形状を含む。薬剤分配容器 5 1 2 を閉じるために、表面 5 2 2 は表面 5 3 2 と合うよう構成される。1 つの実施の形態では、ポケット 5 2 4 は、外側ポケット 5 4 4 を規定する外側表面 5 4 2 を含む。ポケット 5 4 4 は、たとえば、情報インサート 5 7 0 および / またはノートパッド 5 7 6 および / または他の資料などの摺動可能な配置のために構成される。

20

【 0 0 9 6 】

いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 5 1 2 はたとえば背部 5 4 0 などの接続部を含む。背部 5 4 0 は、ポケット 5 2 4 がポケット 5 1 4 に対して回動可能なよう、ポケット 5 1 4 とポケット 5 2 4 との間で延在する。ポケット 5 2 4 は側壁 5 2 8 の反対の端部で背部 5 4 0 に取付けられ、ポケット 5 1 4 は側壁 5 1 8 の反対の端部で背部 5 4 0 に取付けられている。ポケット 5 2 4 はポケット 5 1 4 に対して、図 2 2 に示されるように、開いているかまたはロックされていない構成、たとえば投薬アクセス可能な構成などと、閉じられたまたはロックされた構成、たとえば不正開封防止構成などとの間ににおいて、回動可能である。いくつかの実施の形態では、図 2 7 に示されるように、薬剤分配容器 5 1 2 は、ロッキング機構 5 5 0 を伴う、閉じられ、ロックされ、および、非不正開封防止性にされる構成において配置可能である。

30

【 0 0 9 7 】

いくつかの実施の形態では、ポケット 5 2 4 は、0 度から 3 6 0 度の角度範囲を通ってポケット 5 1 4 に対して回転可能である。閉じた構成において、図 2 7 に示されるように、背部 5 4 0 、側壁 5 1 8 、 5 2 0 、 5 2 8 、 5 3 0 、セクション 5 1 6 、 5 2 6 は、ここにおいて論じられるように、単位服用物ページ 5 6 0 および / または情報インサート 5 7 0 の配置のために構成された、実質的に封じられたキャビティ 5 5 4 を規定し、ポケット 5 2 4 およびポケット 5 1 4 が薬剤分配容器 5 1 2 の内容物へのアクセスを妨げるようにする。いくつかの実施の形態では、閉じた構成では、ポケット 5 2 4 およびポケット 5 1 4 は幼児に対して防止性のある薬剤分配容器を与える。開いた構成では、図 2 9 および図 3 0 に示されるように、ポケット 5 1 4 はポケット 5 2 4 に対して回転して、薬剤分配容器 5 1 2 が表面上に平らに載置されるようにして、容器分配容器 5 1 2 のキャビティの内容物へのアクセスの容易さを容易にするようにする。1 つの実施の形態において、薬剤分配容器 5 1 2 は、たとえば 9 インチ × 1 2 インチなどのようなプリンタ用紙の運搬および保管を容易するようサイズ決めされる。

40

【 0 0 9 8 】

薬剤分配容器 5 1 2 は、閉じた構成において薬剤分配容器 5 1 2 の構成要素の配置のためにポケット 5 1 4 をポケット 5 2 4 と接続するように構成された機構を含む。いくつかの実施の形態では、ポケット 5 1 4 および / またはポケット 5 2 4 は、たとえば薬剤分配容器 5 1 2 の使用においてユーザ患者を支援する指示などの印を設けられる。指

50

示は、たとえば、二重丸のような図形形式で、またはたとえば「ここを押して下さい」などの文言形式で表示されてもよい。

【0099】

薬剤分配容器 512 はロッキング機構 550 を含む。ロッキング機構 550 は雄の係合部分 552 および雌の係合部分 555 を含む。いくつかの実施の形態では、ロッキング機構 550 はロックされた位置を示すために聞えるようにカチッと鳴る。いくつかの実施の形態では、ロッキング機構 550 は、薬剤分配容器 512 の使用において患者を支援する指示を設けられる。いくつかの実施の形態では、指示は図形の形式、たとえばロックを伴う矢印、または「スライドしてロック解除」などの文言などにおいて表示されてもよい。いくつかの実施の形態では、指示はロッキング機構 550 上に印刷されてもよい。代替的に、いくつかの実施の形態では、指示はロッキング機構 550 に近接して側壁 518 上に印刷されてもよい。

10

【0100】

図 23 ~ 図 26 に示されるように、薬剤分配容器 512 は、たとえば少なくとも 1 つの投薬の服用物などのように、1 つ以上の投薬を収納および / または含む 1 つ以上の単位服用物ページ 560 を含む。投薬の服用物は複数個のレセプタクル 562 において包囲され封止される。いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 512 は複数個の単位服用物ページ 560 を含む。1 つの実施の形態では、図 24 に示されるように、複数個の単位服用物ページ 560 が 3 つの部分からなる構成に配置される。いくつかの実施の形態では、各単位服用物ページ 560 は異なる投薬を封じて、患者の服用計画の一部である各投薬が別々の単位服用物ページ 560 上で編成されるようにする。いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ 560 は、患者の投薬の毎日の服用量が単位服用物ページ 560 内に保持されることを示すレセプタクル 562 を含む。いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ 560 は印 564 を含み、それは、1 つ以上のレセプタクル 562 に近接した所定の領域で配置され、およびそれから表示され、レセプタクル 562 内に封じられた投薬に関する情報を示す。

20

【0101】

いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 512 は配置可能な分配装置を含み、それは、ここにおいて記載されるように、服用計画の遵守を増大することによって、動物に治療補助および / または栄養補給を与える。いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 512 および / または 1 つ以上の単位服用物ページ 560 はプリスター・パックを含み、それは複数個のレセプタクル 562 を含む。いくつかの実施の形態では、レセプタクル 562 は各服用量単位を収容し、他の服用量単位からその服用量単位を隔離する。いくつかの実施の形態では、各服用量単位内の生理活性物質は他の服用量単位の生理活性物質と接触しない。

30

【0102】

いくつかの実施の形態において、薬剤分配容器 512 および / または 1 つ以上の単位服用物ページ 560 はプリスター・パックを含み、それは、印 564 を含む複数個のレセプタクル 562 および / または領域からなる少なくとも 1 つの列を含む。いくつかの実施の形態では、各領域は少なくとも 1 つのレセプタクル 562 を規定する。いくつかの実施の形態では、各レセプタクル 562 は、ほんの 1 つの生理活性物質または複数の保存適合可能物質のいずれかを有する 1 つの服用量単位のみを保持するために設計される。いくつかの実施の形態では、各レセプタクル 562 は複数個の服用量単位を保持するために設計される。1 つの実施の形態において、図 26 に示されるように、レセプタクル 562 の整列は、1 ページ 560 a 上のレセプタクル 562 a が、対向するページ 560 b 内におけるレセプタクル 562 b 間での配置のために構成されて、薬剤分配容器 512 内での保管に関して最小でページ 560 a、560 b を閉じることを容易にするようになれる。

40

【0103】

いくつかの実施の形態では、1 つ以上のレセプタクル 562 を含む各所定の領域は独立して取外し可能または破壊可能な封止を有してもよい。いくつかの実施の形態では、各レ

50

セプタクル 5 6 2 は耐湿性であり、独立して封止されている。いくつかの実施の形態では、1つ以上のレセプタクル 5 6 2 はプッシュ貫通パックを含むプリスター・パックを含んでもよく、それはアルミニウム箔またはアルミニウム箔ラミネートの蓋素材を有する。いくつかの実施の形態では、1つ以上のレセプタクル 5 6 2 のベースは、プラスチック、たとえばPVC、ポリアミド、ポリオレフィン、ポリエステル、およびラミネートまたは多層の材料などであってもよい。いくつかの実施の形態では、レセプタクル 5 6 2 の蓋箔は各レセプタクル 5 6 2 の領域において脆弱ラインを設けられ、そのラインは把持のためのタブとなって、レセプタクル 5 6 2 が蓋箔の操作によって露出されるようにしてもよい。

【0104】

いくつかの実施の形態では、レセプタクル 5 6 2 は、プラスチック、プラスチックラミネート、プラスチック／紙ラミネートまたはプラスチック／金属箔ラミネートからエンボス加工、深絞り铸造または真空形成されてもよい。いくつかの実施の形態では、レセプタクル 5 6 2 は、気体および蒸気に対するバリア層を含み、それはプラスチックラミネートに埋込まれたアルミニウム箔などのような金属箔または2つのプラスチック層間に埋込まれたセラミックス層もしくは金属層から製造されてもよい。

【0105】

いくつかの実施の形態では、投薬計画は、レセプタクル 5 6 2 のプリスター・パック上において、第2の服用量単位に近接して配置された第1の服用量単位を含むことができる。いくつかの実施の形態では、投薬計画は、異なるレセプタクル 5 6 2 で配置された第2の服用量単位に近接して配置された第1の服用量単位を含む。

【0106】

いくつかの実施の形態において、単位服用物ページ 5 6 0 は14個のレセプタクル 5 6 2 を含む。1つの服用量単位が各レセプタクル 5 6 2 内に封じられる。レセプタクル 5 6 2 は、2列で互いに近接して水平に配置される。1つの実施の形態では、列は、各列が7つのレセプタクル 5 6 2 を含むように、週単位に編成される。単位服用物ページ 5 6 0 は、投薬が患者によってとられることになっている時間および順序を示す印 5 6 4 を含む。各レセプタクル 5 6 2 は、服用が服用計画に従ってとられるべき日を有する矢印で標識付けされる。印 5 6 4 は単位服用物ページ 5 6 0 上にスクリーン印刷される。いくつかの実施の形態では、印 5 6 4 は手書きで書込まれてもよい。単位服用物ページ 5 6 0 のセクションは、患者、薬剤師または医師による手書きの記載または指示を可能にするよう空白で残される。

【0107】

1つの実施の形態において、単位服用物ページ 5 6 0 は28個のレセプタクル 5 6 2 を含む。1つの服用量単位が各レセプタクル 5 6 2 内に封じられる。レセプタクル 5 6 2 は、互いに近接する2つの列から各々がなる2つのグループにおいて縦方向に配置される。グループは、各グループが14個のレセプタクル 5 6 2 を含むように、週単位に編成される。単位服用物ページ 5 6 0 は、投薬が患者によってとられることになっている時間および順序を示す印 5 6 4 を含む。各レセプタクル 5 6 2 は、投薬がとられるべき服用計画の日を示す数で標識付けされる。印 5 6 4 は、投薬がとられるべき一日の時間を示すために図形を含む。印 5 6 4 は単位服用物ページ 5 6 0 上にスクリーン印刷される。いくつかの実施の形態では、印 5 6 4 は手書きで書込まれてもよい。単位服用物ページ 5 6 0 のセクションは、患者、薬剤師または医師による手書きの記載または指示を可能にするよう空白で残される。

【0108】

1つの実施の形態において、単位服用物ページ 5 6 0 は14個のレセプタクル 5 6 2 を含む。1つの服用量単位が各レセプタクル 5 6 2 内に封じられる。レセプタクル 5 6 2 は、互いから対向して配置された2つの列において縦方向に配置される。各列が7つのレセプタクル 5 6 2 を含むように、列は週に編成される。単位服用物ページ 5 6 0 は、投薬が患者によってとられることになっている時間および順序を示す印 5 6 4 を含む。各レセプタクル 5 6 2 は、投薬がとられるべき服用計画の日を示す数で標識付けされる。印 5 6 4

10

20

30

40

50

は単位服用物ページ560上にスクリーン印刷される。いくつかの実施の形態では、印564は手書きで書込まれてもよい。単位服用物ページ560のセクションは、患者、薬剤師または医師による手書きの記載または指示を可能にするよう空白で残される。

【0109】

いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ560は、投与されている投薬の名称および／または性質を示すよう、印564を含む。いくつかの実施の形態では、印564は、投与されている投薬の考えられ得る副作用のリストを含む。いくつかの実施の形態では、印564は患者が投与されている投薬をどれくらいの時間受けなければならないかについて指示を設ける。

【0110】

いくつかの実施の形態において、薬剤分配システム10は、服用計画において投与されている投薬について患者を教育するために、1つ以上の情報インサート570を含む。いくつかの実施の形態では、情報インサート570は、投与されている薬の名称および／または性質を示すために印572を含む。いくつかの実施の形態では、印572は、投与されている投薬の考えられ得る副作用のリストを含む。いくつかの実施の形態では、印572は患者が投与されている投薬をどれくらいの時間受けなければならないかについて指示を与える。いくつかの実施の形態では、薬剤分配システム10は、容器512が閉じた構成にあるときに形成されるキャビティに嵌合するよう構成されたノートパッド576を含んで、医師、薬剤師、健康管理職員および／または患者が患者のための個人化された覚書およびメモを作成するのを容易にする。

10

20

【0111】

いくつかの実施の形態では、インサート570は、ページ560と縦列で閲覧されるよう別のページ上に印刷される。いくつかの実施の形態では、インサート570はポケット514とともに配置され、第1のページ560はポケット524に配置されて、第1のページ560が閲覧されるときに、インサート570上の情報を同時に閲覧することができるようとする。

【0112】

1つの実施の形態において、図32～図38に示されるように、ここにおいて記載されるシステムおよび方法に類似する薬剤分配システム10は、薬剤分配容器612を含む。薬剤分配容器612はポケット614およびポケット624を含む。ポケット614は、底部セクション616、前方側壁618、および対向する側壁620を含む。壁618、620は表面622を規定する。側壁620は、側壁618が側壁620の間に延びるよう、底部セクション616の対向する側に配置される。

30

【0113】

ポケット624は頂部セクション626、前方側壁628および対向側壁630を含む。側壁630は、側壁628が側壁630の間に延びるように、頂部セクション626の対向する側部に配置される。壁628、630は表面632を規定する。薬剤分配容器612を閉じるために、表面622は表面632と合うよう構成される。

【0114】

いくつかの実施形態では、薬剤分配容器612は、たとえば背部640のような接続部分を含む。背部640は、ポケット614とポケット624との間に延びて、ポケット624がポケット614に対して回動可能である。ポケット624は側壁628とは反対側の端部で背部640に取り付けられ、ポケット614は、側壁618と反対側の端部で背部640に取り付けられている。ポケット624は、ポケット614に対して、たとえば図34に示すように投薬アクセス可能な構成などのような開いたまたはロックされない構成と、図32に示すように不正開封防止構成などのような閉じられたまたはロックされた構成との間で回動可能である。いくつかの実施の形態では、ここにおいて記載されるように、薬剤分配容器612は、ロッキング機構650で、閉じられ、ロックされ、および、非不正開封防止性にされる構成において配置可能である。

40

【0115】

50

いくつかの実施の形態では、ポケット 624 は、0 度から 360 度の角度範囲を通ってポケット 614 に対して回転可能である。閉じた構成において、図 32 に示されるように、背部 640、側壁 618、620、628、630、セクション 616、626 は、単位服用物ページ 660 および / または情報インサート 670 の配置のために構成された、実質的に封じられたキャビティを規定し、ポケット 624 およびポケット 614 が薬剤分配容器 612 の内容物へのアクセスを妨げるようにする。いくつかの実施の形態では、閉じた構成において、ポケット 624 およびポケット 614 は、幼児に対して防止性がある薬剤分配容器を提供する。開いた構成では、図 34 に示されるように、ポケット 614 はポケット 624 に対して回転され、薬剤分配容器 612 のキャビティの内容物へのアクセスを容易にするために、薬剤分配容器 612 が表面上に平らに載置される。

10

【0116】

薬剤分配容器 612 は、薬剤分配容器 612 の構成要素を閉じた構成で配置するために、ポケット 614 をポケット 624 に接続するように構成された機構を含む。いくつかの実施の形態では、ポケット 614 および / またはポケット 624 は、たとえば薬剤分配容器 612 の使用においてユーザ患者を支援する指示などのような、印を設けられる。指示は、たとえば、二重丸のような図形形式で、またはたとえば「ここを押して下さい」などの文言形式で呈示されてもよい。

【0117】

薬剤分配容器 612 は、たとえば前方壁 618 および 628 および側壁 620、630 によって規定された角部において、ポケット 614、624 の両側上に配置された 2 つのスライド 654 などのような、スライド 654 を含むロッキング機構 650 を含む。各スライド 654 はたとえばポケット 624 を係合するように構成されたフランジ 656 などのような雄の係合部分を含む。ポケット 624 は、スロット 658 を規定する外側表面 642 を含む。スロット 658 は、側壁 620、630 から互いに向かって前方壁 618 および 628 に沿ってある距離を延在する。スロット 658 はフランジ 656 の直動を容易にするように構成され、スライド 654 は、図 33 において矢印 A によって示される方向に直動されて、薬剤分配容器 612 を開いているまたはロックされない構成に移動させ、スライド 654 は、図 32 において矢印 B によって示される方向において、たとえば不正開封防止性のある構成などのような閉じられたまたはロックされた構成に直動される。

20

【0118】

いくつかの実施の形態では、ロッキング機構 650 はロックされた位置を示すよう、可聴なようにカチッと音が鳴る。いくつかの実施の形態では、ロッキング機構 650 は、薬剤分配容器 612 の使用において患者を支援する指示を設けられる。いくつかの実施の形態では、指示は図形の形式、たとえばロックを伴う矢印、または「スライドしてロック解除」などのような文言などにおいて呈示されてもよい。いくつかの実施の形態では、指示はロッキング機構 650 上に印刷されてもよい。代替的に、いくつかの実施の形態では、指示はロッキング機構 650 に近接して側壁 618 上に印刷されてもよい。

30

【0119】

図 34 に示されるように、薬剤分配容器 612 は、たとえば少なくとも 1 つの投薬の服用物などのような、1 つ以上の投薬を収納および / または含む 1 つ以上の単位服用物ページ 660 を含む。投薬の服用物は複数個のレセプタクル 662 において包囲され封止される。いくつかの実施の形態では、薬剤分配容器 612 は複数個の単位服用物ページ 660 を含む。1 つの実施の形態では、図 34 に示されるように、複数個の単位服用物ページ 660 が 3 つの部分からなる構成に配置される。いくつかの実施の形態では、各単位服用物ページ 660 は異なる投薬を封じて、患者の服用計画の一部である各投薬が別々の単位服用物ページ 660 上で編成されるようにする。いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ 660 は、患者の投薬の毎日の服用量が単位服用物ページ 660 内に保持されることを示すレセプタクル 662 を含む。いくつかの実施の形態では、単位服用物ページ 660 は印 664 を含み、それは、1 つ以上のレセプタクル 662 に近接した所定の領域で配置され、およびそれから表示され、レセプタクル 662 内に封じられた投薬に関する情報を

40

50

示す。

【0120】

いくつかの実施の形態では、図36～図38において示されるように、薬剤分配容器612はたとえば整理部700などのようなレセプタクルとの配置のために構成された複数個の薬剤分配容器612を含む。整理部700はセクション704に分割される。セクション704は、仕切710によって分離された区画708および区画706を含む。各区画706は壁712および開口714を含む。いくつかの実施の形態では、各区画706は等しくサイズ決めおよび構成される。いくつかの実施の形態では、区画708は頂部から底部への構成において少なくとも2つの薬剤分配容器612を収納するようより大きく、たとえば薬剤分配容器612などのような薬剤分配容器の効率的な保管を容易にする。
いくつかの実施の形態では、整理部700は、線形の向きにおける薬剤分配容器612の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、整理部700は、千鳥状の、オフセットされた、行または列の向きにおける薬剤分配容器612の配置のために構成される。
。

【0121】

1つの実施の形態において、整理部700は、たとえば背部722などのような接続部で整理部700に取付けられたフォルダフラップ720を含む。背部722は、フラップ720が背部722に対して回動可能なように、配置される。ここにおいて記載されるものに類似して、フラップ720は、整理部700に対して、たとえば投薬アクセス可能な構成などのような開いたまたはロックされない構成と、たとえば不正開封防止構成などのような閉じられたまたはロックされた構成との間で回動可能である。
。

【0122】

1つの実施の形態において、図39～図41に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム10のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム10は、投薬パッケージング812を含む。投薬パッケージング812は底部部分814、対向して位置決めした側壁816の対、前方壁818、および後方壁820を含む。1つの実施の形態では、投薬パッケージング812は、部分814が壁816、818、820の折畳み可能な部分から形成される、折畳み可能な箱である。壁816は、第1の距離によって互いに離間され、壁818、820は、第2の距離によって互いに離間される。1つの実施の形態では、壁816および818が矩形の断面構成を有するように、第1の距離は第2の距離よりも大きい。他の実施の形態では、壁816および818が正方形の断面構成を有するように、第1の距離と第2の距離とは等しい。部分814および壁816、818、820はキャビティ822を規定する。キャビティ822はここにおいて論じられるように、図41において示されるように、投薬容器840において収納された薬剤を受けるようサイズ決めされる。1つの実施の形態では、キャビティ822は、容器840に対するベースを与えるためにステップ状のプロファイル(図示せず)を有するインサートを受ける。インサートは連続する容器840のために増大する高さのベースを与えて、図39～図41において示されるように、複数の容器840がユーザに見えるようにする。
。

【0123】

壁820は、キャビティ822において保持された容器840に対する患者の視認性を容易にするよう、壁818よりも高い。壁816が傾斜したプロファイルを有するよう、壁816は壁820と壁818との間で延在する。1つの実施の形態では、壁816は、キャビティ822において保持された容器840を区別するために印824を含む。1つの実施の形態では、印824は、対応する容器840を識別するために文字を含む。印824は壁816上にスクリーン印刷される。いくつかの実施の形態では、印824は手書きで書込まれてもよい。
。

【0124】

1つの実施の形態では、投薬パッケージング812はたとえばストラップ826などのような、保持部材を含む。ストラップ826は壁820から延在し、キャビティ822において容器840を保持するように構成される。ストラップ826は、ここにおいて論じ
。

られるように、壁 818 のスリット 830 に嵌合するようサイズ決めされたタブ 828 を含む。1つの実施の形態では、ストラップ 826 はエラストマー材料または織物から形成され、その本体に沿って可撓性がある。1つの実施の形態では、ストラップ 826 はたとえば厚紙などのような、剛性材料から形成され、部分的に可撓性がある。たとえば、ストラップ 826 は、ある部分で可撓性を可能にするために曲げ部 827 を含んでもよい。いくつかの実施の形態では、キャビティ 822 内に保持された容器 840 に一致するべき形状などの予め規定された形状を形成するために、曲げ部 827 はストラップ 826 に沿って離間される。

【0125】

いくつかの実施の形態では、ストラップ 826 はロックされていない構成とロックされた構成との間において可動である。ロックされていない構成では、ストラップ 826 は投薬パッケージング 812 と係合されず、容器 840 が患者にとって容易にアクセス可能なようにされる。ロックされた構成では、容器 840 をキャビティ 822 において保持するために、タブ 828 がスリット 830 内に挿入される。ロックされた構成に移動するときに、タブ 828 がスリット 830 と整列されるまで、ストラップ 826 は壁 818 に向かって回転される。いくつかの実施の形態では、タブ 828 は、スリット 830 の長さよりも大きい長さを含む。投薬パッケージング 812 がロックされていない構成とロックされた構成との間で移動されると、タブ 828 のスリット 830 との係合は、タブ 828 を曲げるおよび/または撓ませてスリット 830 内に嵌合する。

【0126】

1つの実施の形態では、ストラップ 826 はロックされていない構成において投薬パッケージング 812 に対する機械的な支持を与えるように構成される。1つの実施の形態において、図 41において示されるように、ストラップ 826 は壁 820 に近接して曲げ部 827 に沿って折畳まれて、ストラップ 826 の支持部分 832 を規定する。支持部分 832 が表面頂部で部分 814 に近接して平坦になるように、曲げ部 827 は離間される支持部分 832 は、投薬パッケージング 812 のためにより広いベースを与えて、機械的安定度を増大させ、投薬パッケージング 812 が倒れるのを防止する。

【0127】

1つの実施の形態では、薬剤分配システム 10 は、投薬を受けるために内部空間を有する少なくとも1つの投薬容器 840 を含む。容器 840 は閉じた構成と投薬アクセス可能な構成との間において可動である。容器 840 は、投薬パッケージング 812 での容器 840 の効率的な保管を容易にするために積層可能な構成を含む。いくつかの実施の形態では、容器 840 は線形および/または軸方向の向きにおける投薬の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、容器 840 は、千鳥状の、オフセットされた、行または列の向きにおける投薬の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、容器 840 は、内部空間内に封じられた投薬に関する情報を表示する印を含む。

【0128】

投薬パッケージング 812 は、ユーザ/患者が退院で投薬パッケージング 812 を移送および/または担持するように、携帯用である。ストラップ 826 は、図 39 および図 40 に示されるようにロックされた構成から図 41 に示されるようにロックされていない構成に移動される。タブ 828 は曲げられるおよび/または撓められて、前方壁 818 上においてスリット 830 を係合を解除する。ストラップ 826 は後方壁 820 の背後に回転させられ、折り目 827 に沿って折畳まれて、支持部分 832 が表面頂部で投薬パッケージング 812 の底部部分 814 に近接して平坦になるようする。ここにおいて記載されるように、容器 840 および/または情報インサートを含んでもよいキャビティ 822 の内容物は、図 41 に示されるように、ユーザ/患者にアクセス可能である。ユーザ/患者は、薬剤分配システム 10 の構成要素を、たとえば容器 840 からの服用量単位の投与のために容器 840 上に印刷された印を介する指示に従って用いて、心筋梗塞のための治療との関連においてユーザ/患者の投薬計画の遵守を容易する。ストラップ 826 は、ロックされた構成に戻るよう回転されて、投薬パッケージング 812 は保管および後の使用のた

10

20

30

40

50

めに図39に示されるように幼児防止用のロックされた構成において配置可能である。

【0129】

1つの実施の形態において、図42および図43に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム10のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム10は、たとえば投薬パッケージング912などのような薬剤収納装置を含む。投薬パッケージング912はベース部914および柱916を含む。1つの実施の形態では、図42において示されるように、ベース部914は矩形形状を規定し、柱916はベース部914の各角部に位置決めされる。V字形の断面を形成するために、柱916は、ベース部914の各角部から、隣接する辺に沿って延在する。柱916およびベース部914はキャビティ922を規定する。キャビティ922は、ここにおいて記載される投薬容器840に類似して、投薬容器940において収納される薬剤を受けるようサイズ決めされる。
10

【0130】

1つの実施の形態では、ベース部914は平坦な表面918を含む。表面918は柱916に近接して位置決めされ、容器940の積層とともに配置されるべき底面を形成する。ベース部914は、表面918で配置された容器940下にユーザが指を嵌めることを可能にするために凹部を含んで、キャビティ922から1つ以上の容器940を除去することを可能にする。1つの実施の形態において、図42において示されるように、パッケージング912はベース部914の対向する側の間ににおいて延在する2つの対の凹部920を含む。他の実施の形態では、凹部920はさまざまに構成されてもよい。たとえば、1つの実施の形態では、投薬パッケージング912は、単一の凹部920または一対の対向して位置決めした凹部920のみを含んでもよい。
20

【0131】

1つの実施の形態では、薬剤分配システム10は少なくとも1つの投薬容器940を含む。ここにおいて記載されるように、容器940は、投薬を受けるよう、内部空間を有する。容器940は、ここにおいて記載されるものに類似して、閉じた構成と投薬アクセス可能な構成との間ににおいて可動である。容器940は、投薬パッケージング912での容器940の効率的な保管を容易にするために積層可能な構成を含む。いくつかの実施の形態では、容器940は線形および/または軸方向の向きにおける投薬の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、容器940は、千鳥状の、オフセットされた、行または列の向きにおける投薬の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、容器940は、内部空間内に封じられた投薬に関する情報を表示する印を含む。
30

【0132】

1つの実施の形態において、図44～図46に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム10のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム10は、たとえば投薬パッケージング1012などのような薬剤収納装置を含む。投薬パッケージング1012はベース部1014および仕切1016を含む。1つの実施の形態では、図44において示されるように、ベース部1014は、矩形形状を規定し、部分1014から延在する複数個の仕切1016を含む。部分1014は、ここにおいて記載される投薬容器に類似して、1つ以上の投薬容器1040とともに配置される表面1018を含む。近接する仕切1016は、キャビティ1022を規定するよう互いに平行に延在する。キャビティ1022は、ここにおいて論じられるように、投薬容器1040において収納される薬剤を受けるようサイズ決めされる。
40

【0133】

1つの実施の形態では、薬剤分配システム10は少なくとも1つの投薬容器1040を含む。容器1040は、ここにおいて記載されるものに類似して、投薬を受けるよう内部空間を有する。容器1040は、ここにおいて記載されるものに類似して、閉じた構成と投薬アクセス可能な構成との間ににおいて可動である。いくつかの実施の形態では、容器1040は線形および/または軸方向の向きにおける投薬の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、容器1040は、千鳥状の、オフセットされた、行または列の向きにおける投薬の配置のために構成される。いくつかの実施の形態では、容器1040は
50

、内部空間内に封じられた投薬に関する情報を表示する印を含む。

【0134】

1つの実施の形態において、図47および図48に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム10のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム10は、ここにおいて記載される投薬パッケージングに類似して、たとえば投薬パッケージング1112などのような薬剤収納装置を含む。投薬パッケージング1112は、キャビティ11122を規定するベース部1114および柱1116を含む。キャビティ11122は、ここにおいて記載される投薬容器に類似して、投薬容器1140において収納される薬剤を受けるようサイズ決めされる。

【0135】

10

1つの実施の形態において、図49に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム10のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム10は、ここにおいて記載される投薬パッケージングに類似して、たとえば投薬パッケージング1212などのような薬剤収納装置を含む。投薬パッケージング1212は、キャビティ1222を規定するベース部1214および仕切1216を含む。キャビティ1222は、ここにおいて記載される投薬容器に類似して、投薬容器1240において収納される投薬を受けるようサイズ決めされる。

【0136】

1つの実施の形態において、図50～図52に示されるように、ここにおいて記載される薬剤分配システム10のシステムおよび使用方法に類似する薬剤分配システム10は、ここにおいて記載される投薬パッケージングに類似して、たとえば投薬パッケージング1312などのような薬剤収納装置を含む。投薬パッケージング1312は、ここにおいて記載される投薬容器に類似して、投薬容器1340において収納される薬剤を受ける。投薬パッケージング1312は、ここにおいて記載されるストラップに類似して、ストラップ1326を含む。

20

【0137】

さまざまな修正がここにおいて開示された実施の形態になされ得ることが理解される。したがって、上記の記載は、限定的ではなく、さまざまな実施の形態の単に例示として解釈されるべきである。当業者は、ここに添付された請求項の範囲および精神内で他の修正を構想する。

30

【図1】

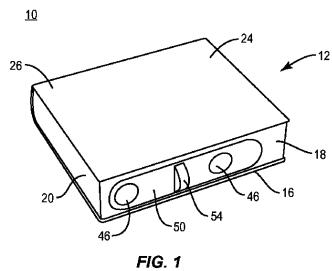


FIG. 1

【図2】

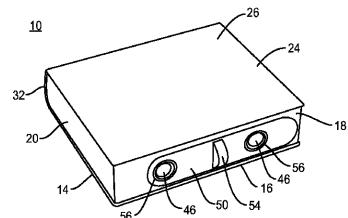


FIG. 2

【図3】

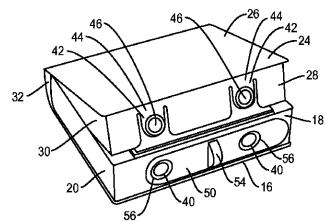


FIG. 3

【図4】

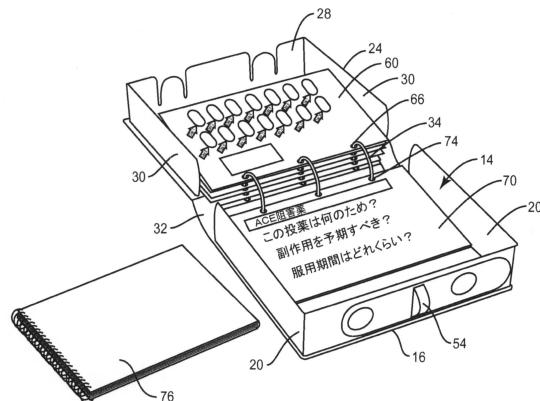


FIG. 4

【図5】

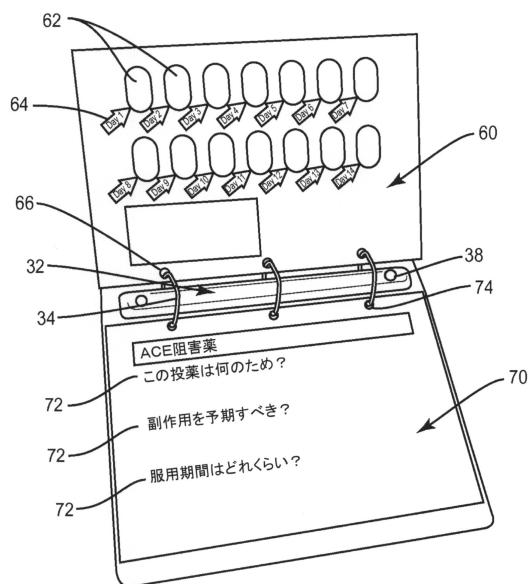


FIG. 5

【図6】

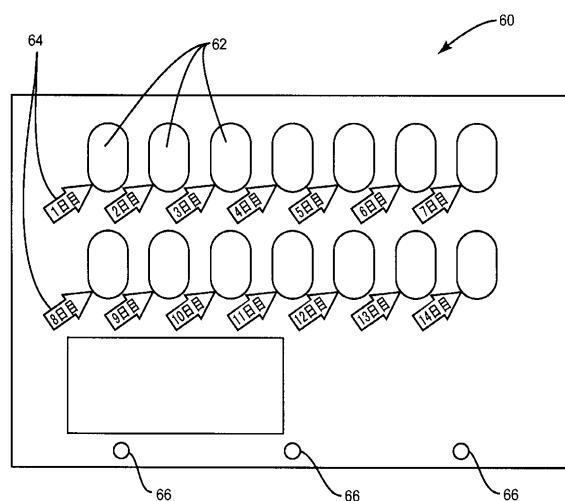


FIG. 6

【図7】

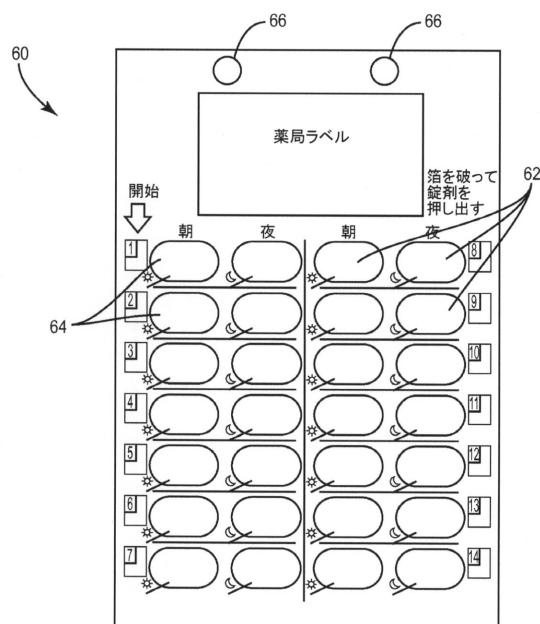


FIG. 7

【図8】

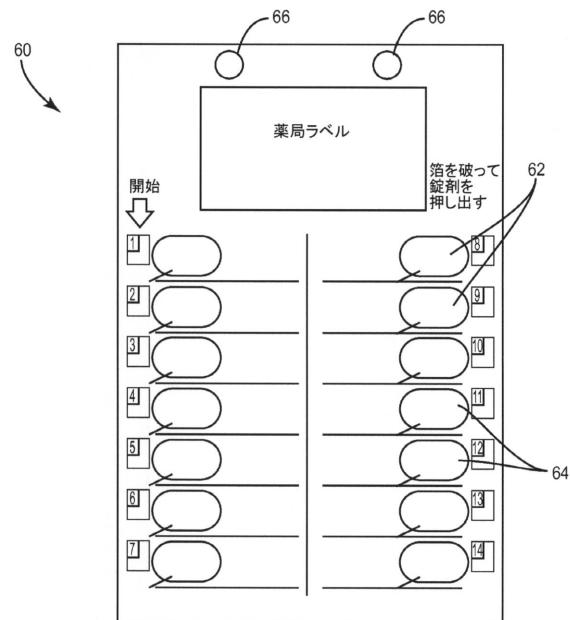


FIG. 8

【図9】

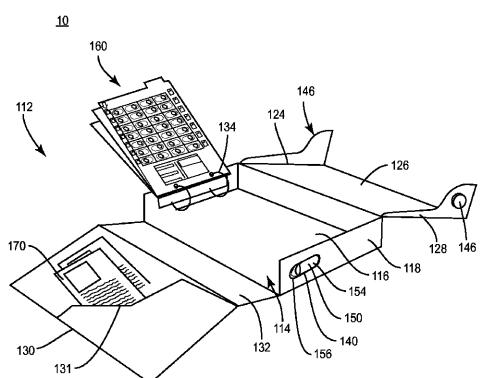


FIG. 9

【図10】

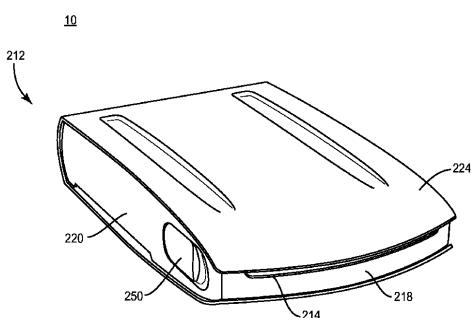


FIG. 10

【図11】

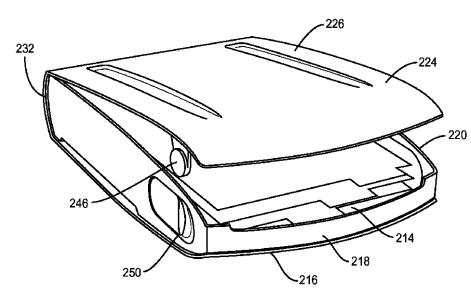


FIG. 11

【図12】

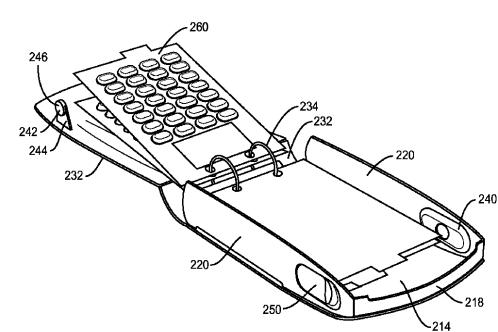


FIG. 12

【図13】

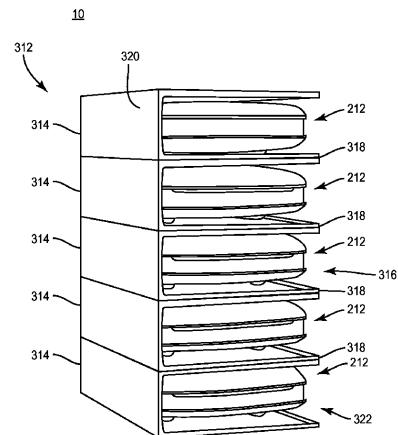


FIG. 13

【図15】

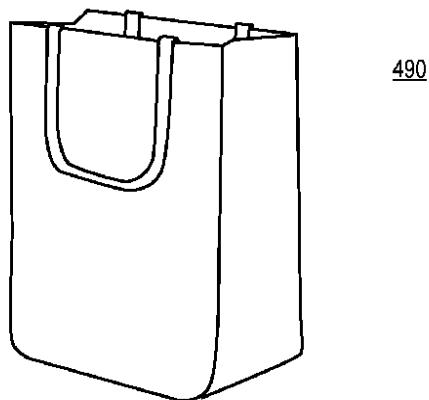


FIG. 15

【図14】

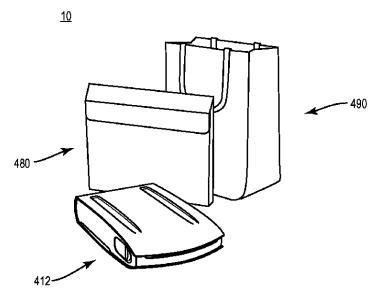


FIG. 14

【図16】

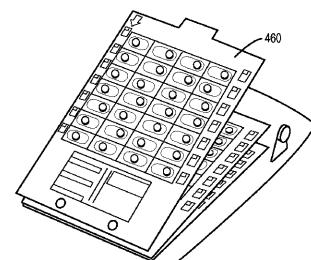


FIG. 16

【図17】

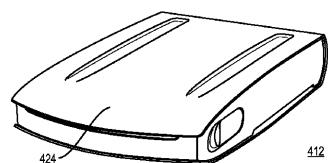


FIG. 17

【図18】

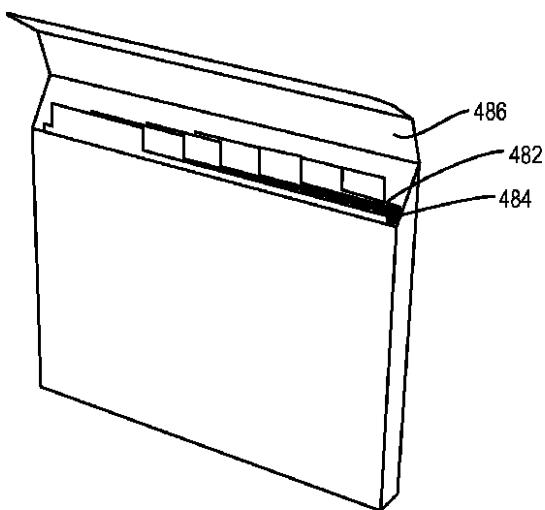


FIG. 18

【図19】

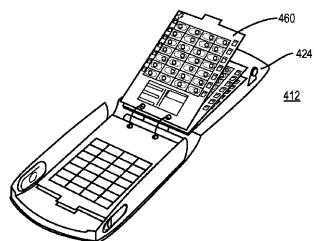


FIG. 19

【図21】

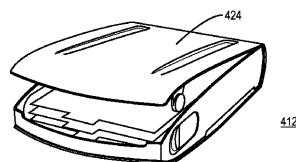


FIG. 21

【図20】

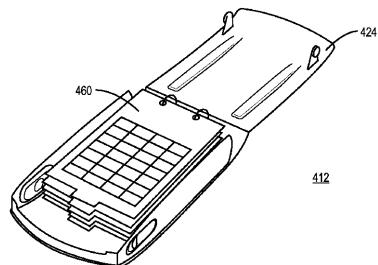


FIG. 20

【図22】

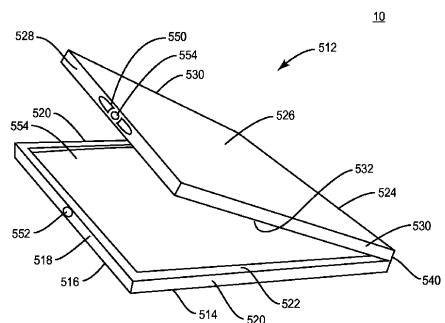


FIG. 22

【図23】

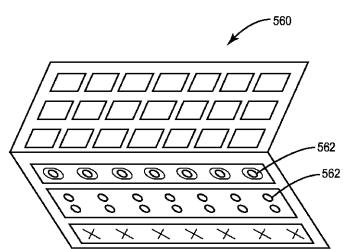


FIG. 23

【図25】

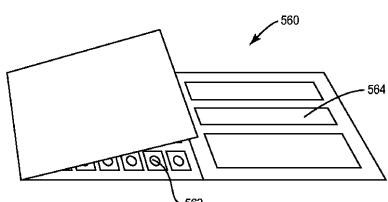


FIG. 25

【図24】

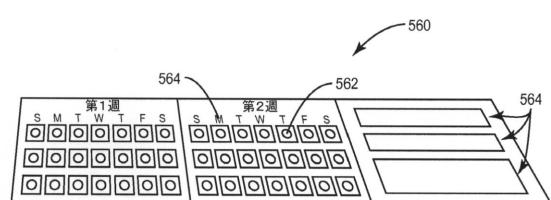


FIG. 24

【図26】

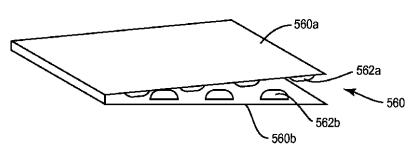


FIG. 26

【図27】

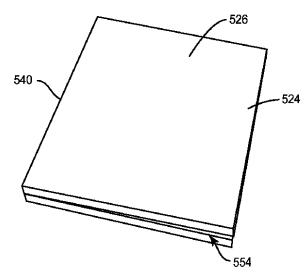


FIG. 27

【図28】

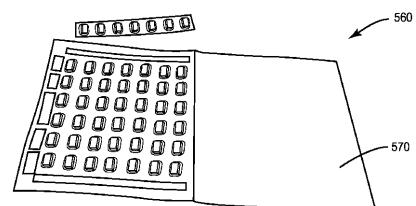


FIG. 28

【図29】

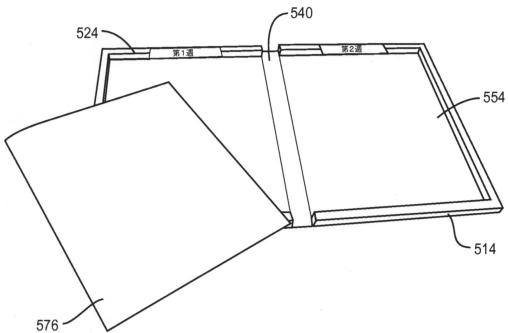


FIG. 29

【図30】

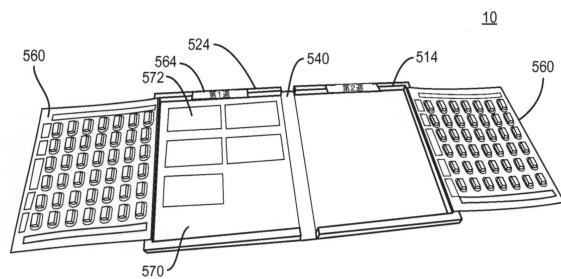


FIG. 30

【図31】

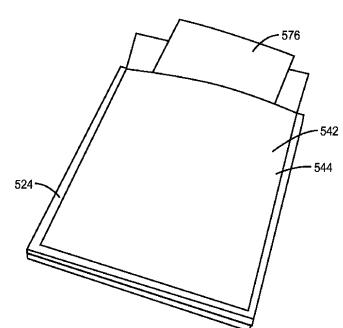


FIG. 31

【図33】

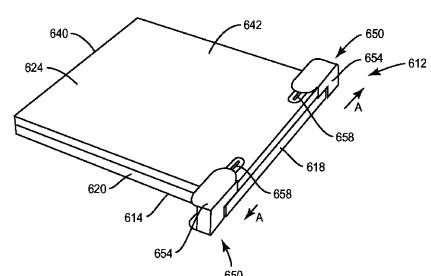


FIG. 33

【図32】

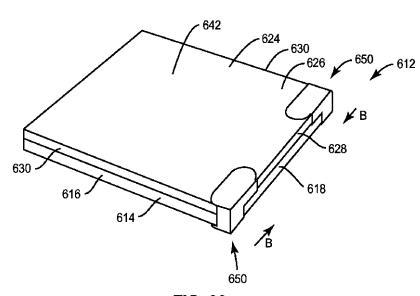


FIG. 32

【図34】

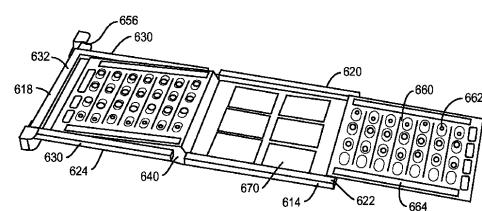


FIG. 34

【図35】

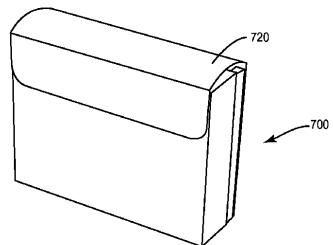


FIG. 35

【図37】

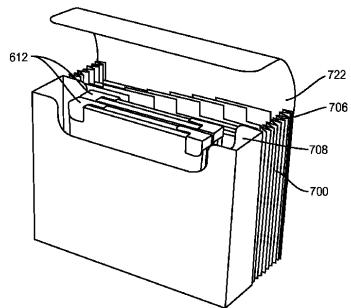


FIG. 37

【図36】

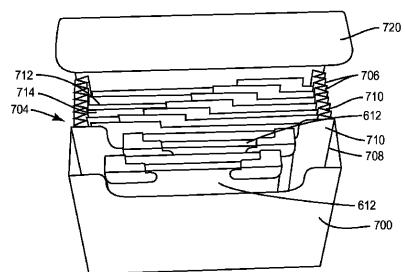


FIG. 36

【図38】

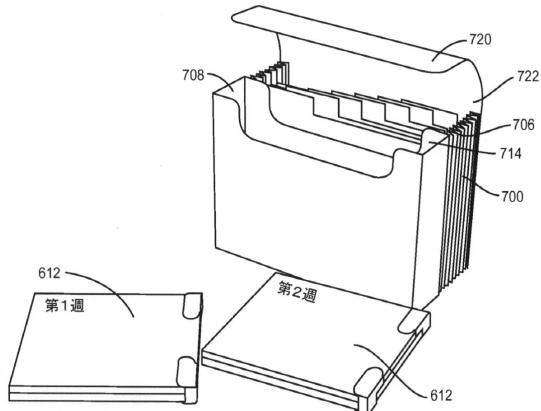


FIG. 38

【図39】

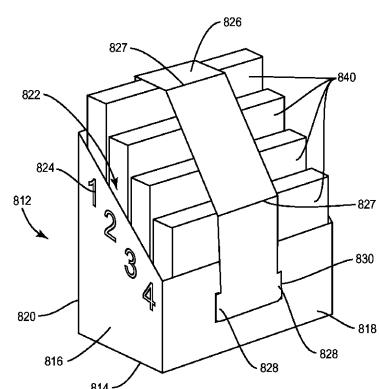


FIG. 39

【図40】

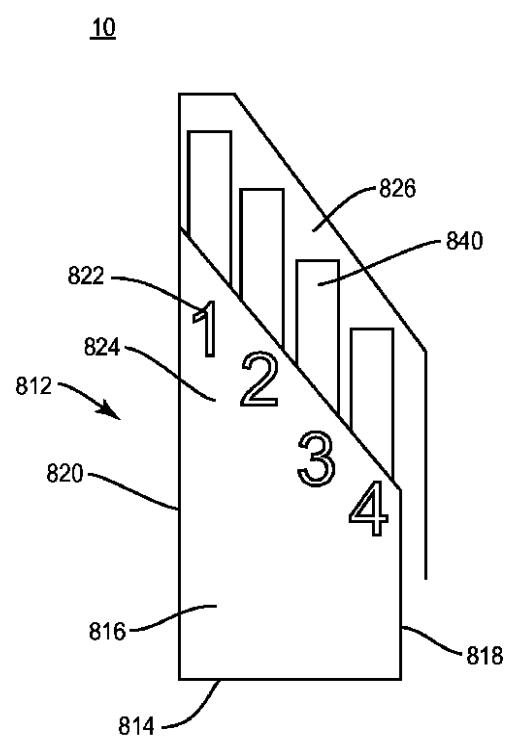


FIG. 40

【図41】

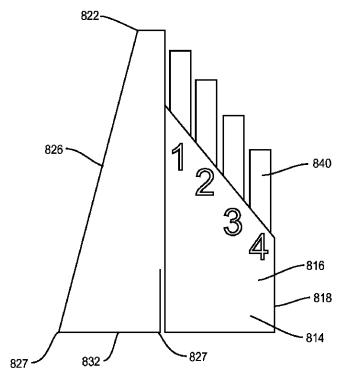


FIG. 41

【図42】

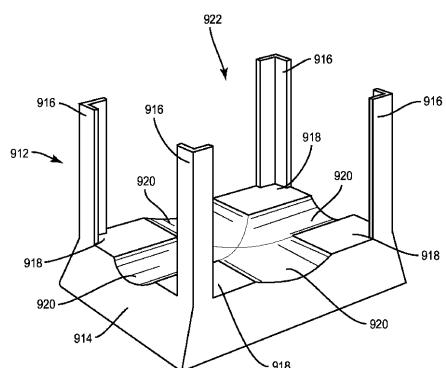


FIG. 42

【図43】

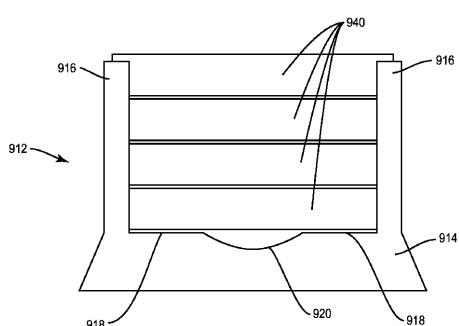


FIG. 43

【図45】

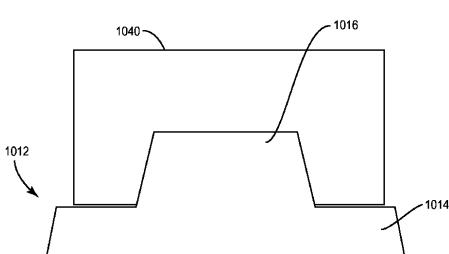


FIG. 45

【図44】

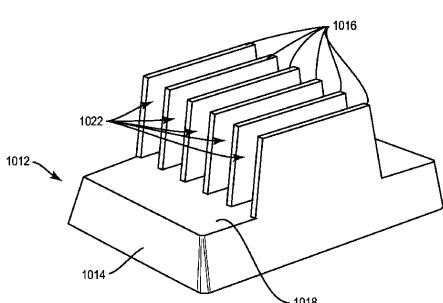


FIG. 44

【図46】

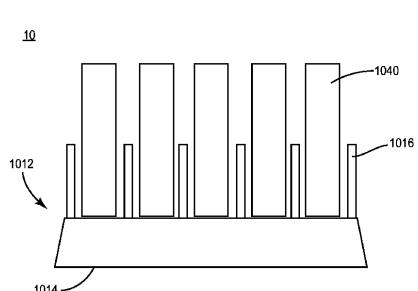


FIG. 46

【図 4 7】

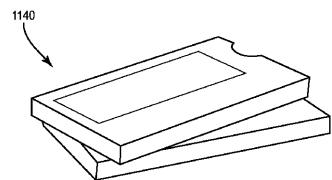


FIG. 47

【図 4 8】

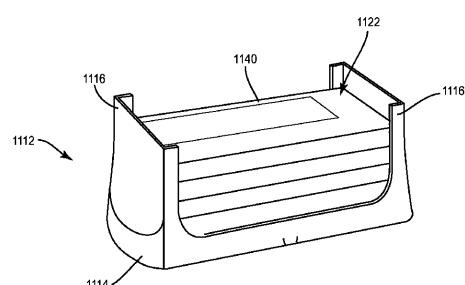


FIG. 48

【図 4 9】

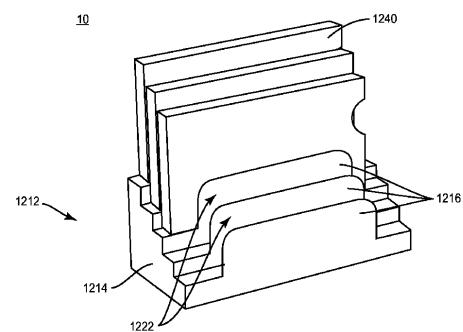


FIG. 49

【図 5 0】

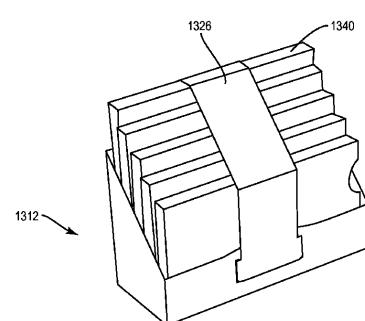


FIG. 50

【図 5 1】

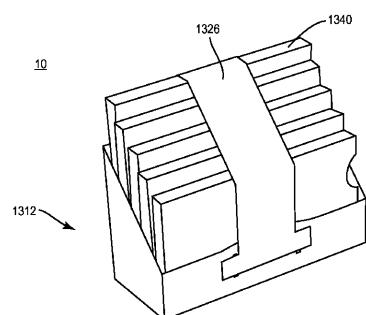


FIG. 51

【図 5 2】

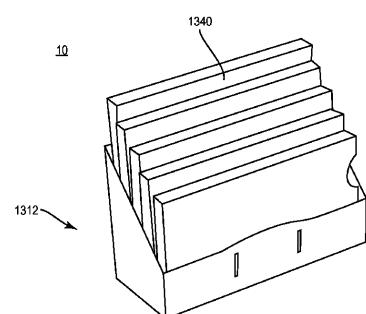


FIG. 52

フロントページの続き

(31)優先権主張番号 62/039,201

(32)優先日 平成26年8月19日(2014.8.19)

(33)優先権主張国・地域又は機関

米国(US)

前置審査

(72)発明者 ワーデン, ジェフリー

アメリカ合衆国、19004 ペンシルベニア州、バラ・シンウッド、ケンマレ・ロード、717

(72)発明者 ホランド, チャド

アメリカ合衆国、15090 ペンシルベニア州、ウェクスフォード、エーデルワイス・ドライブ
、240

審査官 小野田 達志

(56)参考文献 米国特許出願公開第2006/0049078(US, A1)

国際公開第2013/030697(WO, A1)

特表2013-527084(JP, A)

米国特許出願公開第2010/0264054(US, A1)

米国特許出願公開第2009/0139893(US, A1)

米国特許出願公開第2009/0045096(US, A1)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

A 61 J 7 / 04

B 65 D 75 / 36